

令和元年7月21日 執行

第25回 参議院議員通常選挙

結 果 調

小田原市選挙管理委員会

は し が き

この結果調は、令和元年7月21日に執行されました第25回参議院議員通常選挙の結果を記録したもので、今後の選挙の参考とするために作成したものです。

平成30年7月25日の公職選挙法一部改正（平成30年10月25日施行）により、今回の選挙から参議院比例代表選出議員選挙における候補者届出名簿に「優先的に当選人となるべき候補者としてその氏名及び当選人となるべき順位を記載することができる」いわゆる「特定枠制度」が設けられたが、投票用紙への記載は、今までどおり名簿搭載者名を記載する方法が踏襲されるとともに候補者の得票数の集計方法が複雑になり、開票作業に今まで以上の配慮が必要となったところである。

また、選挙区選出議員選挙における神奈川県選挙区では、現職4人、新人10人の14人が立候補し、4つの議席を巡る激しい選挙戦が繰り広げられましたが、本市における投票率は前回は5.57ポイント下回る46.77%（過去3番目に低い）という結果となりました。

他方、本市における18歳・19歳の投票率は、31.07%で、3年前の50.09%と比較して、19.02ポイントも低くなりました。このため、継続した主権者教育の重要性が再認識された選挙となりました。

最後になりましたが、今回の開票作業では、前回の反省点を踏まえ、正確かつ迅速な事務処理を行うため、開票事務の流れの一部見直しと事前打ち合わせを実施するとともに、関係各位の御理解・御協力により、大きな事故も無く、無事執行できましたことに、心から厚くお礼申し上げます。

令和元年10月

小田原市選挙管理委員会 委員長 尾崎和敏

〈 凡 例 〉

法	公職選挙法			
令	公職選挙法施行令			
在	規 在外選挙執行規則			
執	規 神奈川県公職選挙法令執行規程			
処	基 神奈川県公職選挙法令処理基準			
取	基 神奈川県公職選挙事務取扱基準			
自	治	法 地方自治法		
地	教	法 地方教育行政の組織及び運営に関する法律		
合	併	特	例	法 市町村の合併の特例に関する法律
読	替	法 読み替える公職選挙法		
読	替	令 読み替える公職選挙法施行令		
準	用	法 準用する公職選挙法		

目 次

1 事務日程	
(1) 事務日程表	1
(2) 啓発事業実施日程表	5
2 候補者、名簿届出政党等及び名簿登載者に関する調	
(1) 候補者数及び定数等に関する調	6
(2) 候補者名、名簿届出政党等名及び名簿登載者名に関する調	
① 参議院神奈川県選出議員選挙 候補者	6
② 参議院比例代表選出議員選挙 名簿届出政党等	7
③ 参議院比例代表選出議員選挙 名簿登載者	8
3 投票結果に関する調	
(1) 選挙人名簿登録者数調	11
(2) 選挙当日有権者数調	11
(3) 有権者数、投票者数及び投票率調	11
(4) 投票者に関する調	11
(5) 時刻別投票状況調	12
(6) 時刻別投票率グラフ〔参議員神奈川県選出議員選挙〕	13
(7) 投票区別投票率グラフ〔参議員神奈川県選出議員選挙〕	14
(8) 投票区別投票者数調	
① 参議院神奈川県選出議員選挙	15
② 参議院比例代表選出議員選挙	16
(9) 仮投票に関する調	17
(10) 点字投票に関する調	17
(11) 代理投票に関する調	17
(12) 期日前投票及び不在者投票の事由に関する調	18
(13) 不在者投票の受理、不受理に関する調	18

(14) 不在者投票管理者別不在者投票に関する調	19
(15) 在外投票の請求、交付及び投票に関する調	19
4 選挙執行状況調	
(1) 選挙執行状況の推移	20
(2) 投票率推移グラフ〔参議員神奈川県選出議員選挙〕	22
5 投票所に関する調	
(1) 投票所に使用した施設に関する調	23
(2) 投票箱の送致に関する調	23
(3) 投票所調	23
(4) 期日前投票所調	24
6 開票結果に関する調	
(1) 投票総数、有効投票数及び無効投票数に関する調	
① 参議院神奈川県選出議員選挙	25
② 参議院比例代表選出議員選挙	26
(2) 候補者別得票数に関する調	
① 参議院神奈川県選出議員選挙	27
② 参議院比例代表選出議員選挙	28
(3) 開票所調	28
7 選挙公営に関する調	
(1) 個人演説会の会場数に関する調	29
(2) 個人演説会の会場使用に関する調	29
(3) ポスター掲示場に関する調	29
(4) ポスター掲示場設置に関する調	29
8 選挙の管理及び執行関係者調	
(1) 選挙管理委員調	30

(2) 投票管理者及び同職務代理者調	30
(3) 投票立会人調	31
(4) 期日前投票管理者及び同職務代理者調	32
(5) 期日前投票立会人調	33
(6) 投票管理者、投票立会人及び投票事務従事者数に関する調	34
(7) 開票管理者及び同職務代理者調	34
(8) 開票立会人調	
① 参議院神奈川県選出議員選挙	34
② 参議院比例代表選出議員選挙	34
(9) 開票管理者及び開票事務従事者数に関する調	35
(10) 選挙管理委員会事務局職員調	35

[参考]

参議院神奈川県選出議員選挙 選挙公報 (縮小版)	36
参議院比例代表選出議員選挙 選挙公報 (縮小版)	41

1 事 務 日 程

(1) 事務日程表

選挙 期日 前・後	月 日	曜 日	処理事項	関係法令
公示前	7/3 まで		1 候補者等の政治活動用ポスター掲示禁止 (1月28日～)	法143-16、-19-②
			2 後援団体の寄附禁止強化期間 (4月29日～)	法199の5
			3 事務執行計画 (全体計画、物品作成計画、選挙公営計画、啓発計画等) の策定	
			4 各種資料 (投・開票事務処理要領等) の策定	
			5 明るい選挙啓発推進計画の策定及び実施	法6
			6 投票事務従事者委嘱 (6月6日) 開票事務従事者委嘱 (6月19日)	法273、 自治法180の7
			7 市区町村選挙管理委員会選挙係長会議【県】 (5月23日)	
			8 直接請求署名収集禁止 (5月29日～7月21日)	
			9 6月定例委員会 (6月3日)	
			10 参議院比例代表選出議員選挙名簿届出政党等説明会及び参議院神奈川県選出議員選挙立候補予定者事前説明会【県】 (6月4日)	
			11 日本郵便株式会社小田原郵便局及び小田原東郵便局との打ち合わせ (6月27日)	
			12 広報広聴課との打合せ (6月26日)	
			13 小田原警察署との打ち合わせ (6月26日)	
			14 個人演説会等施設の指定・報告、同費用額の公表 (施設管理者)	法161、 令119-2、121
			15 個人演説会等施設使用日時予定表の提出要求及び受理 (6月8日～7月3日)	令118
			16 ポスター掲示板設置業者打合せ (6月20日)	
			17 記者発表 (7月1日)	
			18 選挙人名簿の登録の移替えの延期の告示 (6月4日)	令17
			19 投票管理者及び同職務代理者打合せ (6月18日)	
			20 第1次物品 (期日前・不在者投票関係用紙) 受領 (6月21日)	
			21 期日前投票所及び不在者投票記載所の設営 (6月11日川東タウンセンターマロニエ エントランスホール、6月14日市役所談話ロビー、7月6日小田原地下街「HaRuNe 小田原」うめまる広場)	法39、48の2-6、49-1、 令56-6、57-3、58-4
			22 ポスター掲示場の設置 (6月25日～28日)	法144の2-1
			23 第1回投・開票速報リハーサル (6月26日)	
			24 期日前投票従事職員説明会 (6月26日・28日)	
			25 期日前投票事務従事臨時職員説明会 (6月23日・30日)	
			26 投票事務従事臨時職員説明会 (6月23日、30日)	
			27 開票事務主任者・副主任者打合せ (7月3日)	
			28 投票所入場整理券発送 (7月3日～8日)	令31-1
			29 7月臨時委員会 (選挙時登録) (7月3日)	
			30 ポスター掲示場を設置した場所の告示 (7月3日)	法144の2-4
			31 選挙時登録、選挙人名簿及び在外選挙人名簿登録者数の報告	令22-1、23の16-1

選挙期日 前・後	月日	曜日	処理事項	関係法令
公示前	7/3 まで		32 選挙権を有する者の50分の1、3分の1、6分の1の数の告示	自治法74-5、75-5、76-4、80-4、81-2、86-4、地教法8-2、合併特例法5-30
			33 不在者投票用紙等の事前発送開始（7月3日～）	令53-1、65の13-1
前17	7/4	木	1 開票立会人届出受理開始	法62-1、令69
			2 選挙事務所設置（異動）届受理開始	法130-2、執規2
			3 期日前投票所及び不在者投票を行う場所の告示	法48の2-6、準用法41-1
			4 帰国した在外選挙人に係る期日前投票所の告示	法49の2-2、読替法48の2-1
			5 期日前投票所及び投票所における投票管理者及び同職務代理者の選任告示、通知、報告	法37-2、48の2-5、令24、25、49の7、取基2
			6 開票管理者及び同職務代理者の選任告示、報告	法61-2、令67、68
			7 期日前投票所の投票立会人の選任、参会通知、投票管理者への通知	法48の2-5、読替法38-1、令49の7、読替令27
			8 候補者の氏名等（選挙区）を投票管理者（期日前投票所を含む）、開票管理者へ通知	令92-1、-2
			9 名簿届出政党等の名称等（比例代表）を投票管理者（期日前投票所を含む）、開票管理者へ通知	令92-6、-7
			10 公営施設使用の個人演説会等開催申出受理開始	法163、令112-1、執規31
			11 投票記載所の候補者氏名等掲示の掲載順序を定めるくじを行う日時、場所の告示（選挙区）	法175-3、-5、執規57
			12 投票所の場所及び開票の日時、場所の告示、通知、報告	法41-1、64、取基3、14
			13 開票立会人のくじを行う日時、場所の告示	法62-6
			14 選挙人名簿の閲覧中止及び在外選挙人名簿の登録及び閲覧中止	法28の2、28の3、30の6-2、30の12
			15 選挙人名簿及び在外選挙人名簿に関する異議の申出受理期限	法24-1、30の8-1
			16 投票記載所の候補者氏名等掲示の掲載順序のくじ施行（選挙区）	法175-3、-5
			17 投票記載所の政党名等及び名簿登載者の氏名の掲示の掲載順序の通知受理（比例代表）	法175-3、-5
			18 期日前投票所及び不在者投票記載場所の候補者氏名等及び政党名等掲示完了	法175-2、執規56
			19 期日前投票所への選挙人名簿及び在外選挙人名簿の抄本の送付（本庁、マロニエ）	令49の7、65の13-1、読替令28
			20 期日前投票所及び不在者投票記載場所準備完了（本庁、マロニエ）	
前16	7/5	金	1 期日前投票及び不在者投票開始 市役所談話ロビー、川東タウンセンター	法48の2、49、49の2-2、令4章の4、5章
			2 在外郵便等投票開始	法49の2、令65の12
			3 在外公館投票開始	法49の2、令65の4
			4 国内における在外投票開始（期日前投票及び不在者投票）	法49の2、令65の13
前15	7/6	土	1 公営施設使用の個人演説会等開始	法163
			2 街頭啓発	
前14	7/7	日	1 選挙人名簿及び在外選挙人名簿に関する異議の申出決定期限	法24-2、30の8-1
			2 期日前投票者数第1回中間集計報告	

選挙 期日 前・後	月 日	曜 日	処理事項	関係法令	
前11	7/10	水	選挙公報受領		
前10	7/11	木	選挙公報公共施設等配付	法170-1	
前9	7/12	金	1 開票審査係研修会	法170-2	
			2 選挙公報新聞折込み		
			3 票せん類受領		
			4 点字候補者名簿受領		
前8	7/13	土	期日前投票所及び不在者投票記載場所準備完了(地下街)		
前7	7/14	日	1 期日前投票者数第2回中間集計報告	法48の2、49、 49の2-2、 令4章の4、5章	
			2 期日前投票及び不在者投票開始(地下街)		
前6	7/15	月	在外公館投票終了日	法49の2-1-①	
前5	7/16	火	1 当日用投票用紙受領		
			2 政党等名掲示受領		
			3 第2回投・開票速報リハーサル		
			4 投票所諸物品等配付		
前4	7/17	水	1 郵便等による不在者投票用紙等交付請求期限	令59の4-1	
			2 郵便等による在外投票用紙等交付請求期限	令65の11-1	
前3	7/18	木	1 投票立会人選任、参会通知の期限、投票管理者への通知	法38-1、令27	
			2 投票用紙トランク詰め、投票所機材搬入開始		
			3 開票システム操作説明会		
			4 国外における不在者投票用紙等交付請求期限		令59の5の4-5
			5 開票立会人選任届出最終日		法62-1
			6 開票立会人の決定、参会通知及び開票管理者への通知		法62-2、令70の2
			7 開票立会人説明会		
前2	7/19	金	1 選挙公報の配付終了	法170-1	
			2 投・開票速報送信テスト		
			3 期日前投票者数第3回中間集計報告		
前1	7/20	土	1 期日前投票及び不在者投票最終日	法48の2、49、49の2-2	
			2 投票所準備完了		
			3 選挙当日における選挙事務所の距離制限の連絡、選挙事務所異動(廃止)届の受理	法132、134	
			4 投・開票速報送信テスト	法48の2-5、 読替法55	
			5 期日前投票所の投票箱等を選挙管理委員会へ送致		
			6 期日前投票者数集計及び報告		
			0	7/21	日
1 選挙期日(投・開票日)					
2 選挙人名簿抄本及び在外選挙人名簿抄本等の送付					
3 投票状況速報(定時)					
4 不在者投票を投票管理者(指定投票区)へ送致	令60-2、61-2				
5 在外投票を投票管理者(指定投票区)へ送致	令65の7、65の12、 65の13				
6 臨時委員会					
7 投票終了					
8 期日前投票の投票箱を開票管理者へ送致(選挙管理委員会)	法48の2-5、令49の11、 読替法55				

選挙 期日 前・後	月 日	曜 日	処理事項	関係法令	
0	7/21	日	9 投票箱等を開票管理者へ送致（投票管理者）	法55	
			10 開票速報（定時）		
			11 開票結果報告書の調製		
			12 開票書類等の引継ぎ		法71、令76、77
後 1	7/22	月	1 開票結果報告 参議院神奈川県選出議員選挙：選挙長へ報告 参議院比例代表選出議員選挙：選挙分会長へ報告	法66-3、令74	
			2 選挙人名簿登録の移替え開始		令17
			3 在外選挙人名簿の登録再開		法30の6-2
			4 ポスター掲示場撤去開始		
			5 投・開票所、期日前投票所機材搬出		
後 8	7/29	月	選挙人名簿及び在外選挙人名簿の閲覧再開	法28の2、28の3、 30の12、準用法28の2、 28の3	

(2) 啓発事業実施日程表

日 程	啓発事業
6月27日 (木)) 7月21日 (日)	○市ホームページによる投票日等の周知 投票日や不在者投票制度等の周知記事を掲載した。
7月5日 (金)) 7月21日 (日)	○のぼり旗による投票日周知 (7月9日～) 設置場所…市役所本庁舎(正面玄関ほか：20箇所程度) ○モニター広告による投票日周知 設置場所…市立病院窓口 ○ガラス面シートによる投票日周知 実施場所…タウンセンター、アークロード、幼稚園、保育園、 放課後児童クラブ ○横断幕(再剥離シート)による投票日周知 設置場所…小田原駅東西自由連絡通路アークロード東口階段 ○立看板・ガラス面シートによる投票日周知 設置場所…小田急電鉄4箇所、大雄山線6箇所 ○市広報紙による投票日等の周知(7月1日号) 投票日や不在者投票制度等の周知記事を掲載した。
7月6日 (土)	○街頭啓発 実施場所…フレスポ小田原シティーモール、アークロード 実施団体…小田原市明るい選挙推進協議会 啓発物品ポケットティッシュを配布し、投票意識の醸成を図った。
7月2日 (火)) 7月21日 (日)	○公用車による投票日周知 公用車に投票日周知用ボディパネルを貼り付けた。
7月5日 (金)) 7月21日 (日)	○ケーブルテレビ・FMおだわらによる投票日周知 投票方法の説明及び投票の呼び掛けを行った。 ※ケーブルテレビは、7月15日から実施
7月21日 (日)	○広報車による市内巡回啓発
/	○キャッチフレーズ掲載 キャッチフレーズ「投票はわたしの声を届ける第1歩」を投票所入 場整理券及び選挙公報に掲載した。 ○転出入者への周知 約3箇月前から、住民窓口で名簿登録基準日等の案内チラシを配布した。

2 候補者、名簿届出政党等及び 名簿搭載者に関する調

(1) 候補者数及び定数等に関する調

選挙別	区分	候補者数	定数	競争率	備考
参議院神奈川県選出議員選挙		14	4	3.50	
参議院比例代表選出議員選挙		155	50	3.10	名簿届出政党等数 13

(2) 候補者名、名簿届出政党等名及び名簿登載者名に関する調

① 参議院神奈川県選出議員選挙 候補者

届出 受理 番号	ふりがな 候補者の氏名	性別	本籍	住所	生年月日 (満歳)	党派	職業	新前 元別
1	のぎ りょうすけ 乃木 涼介 (高峰 祥宏)	男	東京都	東京都 江東区	昭和39年 8月23日 (満54歳)	国民 民主党	政党役員	新
2	ささき さやか 佐々木 さやか (山口 さやか)	女	神奈川県	神奈川県 横浜市	昭和56年 1月18日 (満38歳)	公明党	参議院 議員	現
3	あいはら りんこ 相原 りんこ (大泉 倫子)	女	神奈川県	神奈川県 藤沢市	昭和35年 11月13日 (満58歳)	社会 民主党	女性相談 室主宰	新
4	いき あいこ いき 愛子 (壹岐 愛子)	女	神奈川県	神奈川県 横浜市	昭和60年 9月14日 (満33歳)	幸福 実現党	団体職員	新
5	しげや みつぎ 澁谷 貢 ()	男	神奈川県	神奈川県 川崎市	昭和12年 4月6日 (満82歳)	無所属	澁谷企画 代表	新
6	もりした まさかつ 森下 正勝 ()	男	神奈川県	神奈川県 横浜市	昭和18年 8月1日 (満75歳)	無所属	自営業	新
7	あくつ たかゆき あくつ 孝行 (坏 孝行)	男	神奈川県	神奈川県 藤沢市	昭和25年 4月8日 (満69歳)	労働の解 放をめざ す労働者 党	無職	新
8	まきやま ひろえ 牧山 ひろえ (牧山 弘恵)	女	東京都	神奈川県 横浜市	昭和39年 9月29日 (満54歳)	立憲 民主党	参議院 議員	現
9	はやし だいすけ 林 大祐 ()	男	京都府	神奈川県 川崎市	昭和51年 7月6日 (満43歳)	NHKから国民を 守る党	会社社長	新
10	かとう ともゆき 加藤 友行 ()	男	神奈川県	神奈川県 川崎市	昭和38年 12月30日 (満55歳)	安楽死制 度を考え る会	会社役員	新
11	しまむら だい 島村 大 ()	男	千葉県	神奈川県 横浜市	昭和35年 8月11日 (満58歳)	自由 民主党	参議院 議員	現
12	あさか ゆか あさか 由香 (浅賀 由香)	女	神奈川県	神奈川県 横浜市	昭和55年 3月23日 (満39歳)	日本 共産党	政党役員	新
13	まつざわ しげふみ 松沢 しげふみ (松沢 成文)	男	神奈川県	東京都 世田谷区	昭和33年 4月2日 (満61歳)	日本維新 の会	参議院 議員	現
14	えのもと たいし 榎本 たいし (榎本 太志)	男	埼玉県	東京都 世田谷区	昭和52年 9月20日 (満41歳)	オリーブ の木	司会業	新

備考 () 内には、通称使用認定がある場合に戸籍名を記載してあります。

② 参議院比例代表選出議員選挙 名簿届出政党等

届出 受理 番号	政党その他の政治団体の 名称 (略称)	本部の所在地	代表者の氏名	名簿 登載 者数
1	日本共産党 (共産党)	東京都渋谷区 千駄ヶ谷4丁目26番7号	しい かずお 志位 和夫	26
2	自由民主党 (自民党)	東京都千代田区 永田町1丁目11番23号	あべ しんぞう 安倍 晋三	33
3	オリーブの木 (オリーブ)	千葉県船橋市 夏見4-16-4	くろかわ あつひこ 黒川 敦彦	4
4	社会民主党 (社民党)	東京都中央区 湊3-18-17 マルキ榎本ビル5階	またいち せいじ 又市 征治	4
5	公明党 (公明)	東京都新宿区 南元町17番地	やまくち なつお 山口 那津男	17
6	国民民主党 (民主党)	東京都千代田区 永田町1丁目11番1号 三宅坂ビル	たまき ゆういちろう 玉木 雄一郎	14
7	日本維新の会 (維新)	大阪府大阪市中央区 島之内1-17-16 三栄長堀ビル	まつい いちろう 松井 一郎	14
8	幸福実現党 (幸福)	東京都港区 赤坂2丁目10-8	しゃく りょうこ 釈 量子	3
9	立憲民主党 (りっけん)	東京都千代田区 平河町2丁目12番4号 ふじビル3階	えだの ゆきお 枝野 幸男	22
10	労働の解放をめざす労働 者党 (労働者党)	東京都練馬区 春日町1丁目11番12号 409号室	はやし ひろよし 林 紘義	4
11	NHKから国民を守る党 (N国党)	千葉県船橋市 本町1丁目11番29-101号	たちばな たかし 立花 孝志	4
12	安楽死制度を考える会 (安楽会)	東京都大田区 蒲田4丁目22番2号	さの ひでみつ 佐野 秀光	1
13	れいわ新選組 (れいわ)	東京都世田谷区 桜丘5丁目27番1号 ハイエスト桜丘101	やまもと たろう 山本 太郎	9

③ 参議院比例代表選出議員選挙 名簿搭載者

届出受理番号	政党名	氏名	ふりがな	備考
1	日本共産党	青山 了介	あおやま りょうすけ	
		有坂 ちひろ	ありさか ちひろ	
		伊藤 達也	いとう たつや	
		伊藤 りち子	いとう りちこ	
		井上 さとし	いのうえ さとし	
		梅村 さえこ	うめむら さえこ	
		大野 聖美	おおの さとみ	
		鎌野 祥二	かまの しょうじ	
		紙 智子	かみ ともこ	
		小池 晃	こいけ あきら	
		小久保 剛志	こくぼ たけし	
		佐藤 ちひろ	さとう ちひろ	
		しいば かずゆき	しいば かずゆき	
		島袋 恵祐	しまぶく けいすけ	
		下奥 奈歩	しもおく なほ	
		住寄 聡美	すみより さとみ	
		田辺 健一	たなべ けんいち	
		仁比 そうへい	にひ そうへい	
		沼上 徳光	ぬまがみ とくみつ	
		原 純子	はら じゅんこ	
		藤本 友里	ふじもと ゆり	
		ふなやま 由美	ふなやま ゆみ	
		まつざき 真琴	まつざき まこと	
		山下 よしき	やました よしき	
		山本 千代子	やまもと ちよこ	
		山本 のりこ	やまもと のりこ	
		2	自由民主党	赤池 まさあき
ありむら 治子	ありむら はるこ			
石田 まさひろ	いしだ まさひろ			
糸川 まさあき	いとかわ まさあき			
井上 よしゆき	いのうえ よしゆき			
えとう せいいち	えとう せいいち			
小川 しんじ	おがわ しんじ			
おだち 源幸	おだち もとゆき			
かくた 充由	かくた みつよし			
北村 経夫	きたむら つねお			
木村 よしお	きむら よしお			
くま田 あつし	くまだ あつし			
佐藤 のぶあき	さとう のぶあき			
佐藤 まさひさ	さとう まさひさ			
山東 昭子	さんとう あきこ			
田中 まさし	たなか まさし			
つげ 芳文	つげ よしふみ			
中田 宏	なかだ ひろし			
橋本 聖子	はしもと せいこ			
羽生田 たかし	はにゆうだ たかし			
ひが なつみ	ひが なつみ			
本田 あきこ	ほんだ あきこ			
丸山 和也	まるやま かずや			
水口 なおと	みずぐち なおと			
宮崎 まさお	みやざき まさお			
宮本 しゅうじ	みやもと しゅうじ			

届出受理番号	政党名	氏名	ふりがな	備考
2	自由民主党	森本 勝也	もりもと かつや	
		山田 太郎	やまだ たろう	
		山田 としお	やまだ としお	
		山本 左近	やまもと さこん	
		和田 まさむね	わだ まさむね	
		三木 とおる	みき とおる	特定1
		三浦 靖	みうら やすし	特定2
3	オリーブの木	天木 直人	あまき なおと	
		小川 まなぶ	おがわ まなぶ	
		黒川 あつひこ	くろかわ あつひこ	
		若林 アキ	わかばやし あき	
4	社会民主党	大椿 ゆうこ	おおつばき ゆうこ	
		仲村 みお	なかむら みお	
		矢野 あつ子	やの あつこ	
		吉田 ただとも	よしだ ただとも	
5	公明党	かわの 義博	かわの よしひろ	
		国分 隆作	こくぶ りゅうさく	
		坂本 道広	さかもと みちお	
		塩崎 剛	しおざき たけし	
		塩田 ひろあき	しおた ひろあき	
		高橋 次郎	たかはし じろう	
		竹島 正人	たけしま まさと	
		角田 健一郎	つのだ けんいちろう	
		奈良 直記	なら なおき	
		新妻 ひでき	にいづま ひでき	
		西田 義光	にしだ よしみつ	
		平木 だいさく	ひらき だいさく	
		藤井 伸城	ふじい のぶしろ	
		村中 克也	むらなか かつや	
		山本 かなえ	やまもと かなえ	
		山本 ひろし	やまもと ひろし	
		若松 かねしげ	わかまつ かねしげ	
6	国民民主党	石上 としお	いしがみ としお	
		いそざき 哲史	いそざき てつじ	
		大島 九州男	おおしま くすお	
		小山田 つね子	おやまだ つねこ	
		酒井 リョースケ	さかい りよーすけ	
		鈴木 覚	すずき さとる	
		田中 ひさや	たなか ひさや	
		田村 まみ	たむら まみ	
		中沢 健	なかざわ けん	
		浜野 よしふみ	はまの よしふみ	
		ひめい ゆみこ	ひめい ゆみこ	
		藤川 たけと	ふじかわ たけと	
		円 より子	まどか よりこ	
		山下 ようこ	やました ようこ	
7	日本維新の会	あらき 大樹	あらき だいじゅ	
		いわぶち 美智子	いわぶち みちこ	
		梅村 さとし	うめむら さとし	
		奥田 まり	おくだ まり	
		くしだ 久子	くしだ ひさこ	
		くわはら くみこ	くわはら くみこ	
		しばた 巧	しばた たくみ	
		鈴木 宗男	すずき むねお	

届出受理番号	政党名	氏名	ふりがな	備考
7	日本維新の会	空本 せいき	そらもと せいき	
		藤巻 健史	ふじまき たけし	
		むろい 邦彦	むろい くにひこ	
		森口 あゆみ	もりぐち あゆみ	
		やながせ 裕文	やながせ ひろふみ	
		山口 かずゆき	やまぐち かずゆき	
8	幸福実現党	及川 幸久	おいかわ ゆきひさ	
		釈 りょうこ	しゃく りょうこ	
		松島 ひろのり	まつしま ひろのり	
9	立憲民主党	石川 大我	いしかわ たいが	
		市井 紗耶香	いちい さやか	
		今泉 まお	いまいずみ まお	
		奥村 まさよし	おくむら まさよし	
		小沢 まさひと	おざわ まさひと	
		おしどり マコ	おしどり まこ	
		おまた 一平	おまた いっぺい	
		川田 龍平	かわだ りゅうへい	
		岸 まきこ	きし まきこ	
		斉藤 りえ	さいとう りえ	
		佐藤 かおり	さとう かおり	
		しおみ 俊次	しおみ しゅんじ	
		白沢 みき	しらさわ みき	
		須藤 元気	すどう げんき	
		中村 ゆきこ	なかむら ゆきこ	
		深貝 とおる	ふかがい とおる	
		ふじた 幸久	ふじた ゆきひさ	
		まの さとし	まの さとし	
		みずおか 俊一	みずおか しゅんいち	
		もりや たかし	もりや たかし	
		吉川 さおり	よしかわ さおり	
若林 ともこ	わかばやし ともこ			
10	労働の解放をめざす労働者党	菊池 里志	きくち さとし	
		林 ひろよし	はやし ひろよし	
		吉村 ふみお	よしむら ふみお	
		伊藤 恵子	いとう けいこ	特定1
11	NHKから国民を守る党	岡本 介伸	おかもと ゆきのぶ	
		熊丸 英治	くままる えいじ	
		立花 孝志	たちばな たかし	
		浜田 聡	はまだ さとし	
12	安楽死制度を考える会	佐野 秀光	さの ひでみつ	
13	れいわ新選組	大西 つねき	おおにし つねき	
		辻村 ちひろ	つじむら ちひろ	
		はすいけ 透	はすいけ とおる	
		三井 よしふみ	みつい よしふみ	
		やすとみ 歩	やすとみ あゆみ	
		山本 太郎	やまもと たろう	
		渡辺 てる子	わたなべ てるこ	
		ふなご やすひこ	ふなご やすひこ	特定1
		木村 英子	きむら えいこ	特定2

※氏名の並び順は、特定枠を除き50音順となっている。

3 投票結果に関する調

(1) 選挙人名簿登録者数調

選挙別	選挙人名簿登録者数 (令和元年7月3日登録)		
	男	女	計
参議院神奈川県選出議員選挙	78,989	83,951	162,940
参議院比例代表選出議員選挙	78,989	83,951	162,940

選挙別	在外選挙人名簿登録者数 (令和元年7月3日登録)		
	男	女	計
参議院神奈川県選出議員選挙	51	75	126
参議院比例代表選出議員選挙	51	75	126

(2) 選挙当日有権者数調

選挙別	性別	当該選挙に 使用された 選挙人名簿 の抄本に記 載されている 者の数	選挙人名簿 登録者数	選挙当日の 有権者数	在外選挙人 名簿登録者 数	選挙当日の 有権者数 (在外含む)
参議院神奈川県 選出議員選挙	男	78,989	78,768	78,521	51	78,572
	女	83,951	83,727	83,495	75	83,570
	計	162,940	162,495	162,016	126	162,142
参議院比例代表 選出議員選挙	男	78,989	78,768	78,521	51	78,572
	女	83,951	83,727	83,495	75	83,570
	計	162,940	162,495	162,016	126	162,142

(3) 有権者数、投票者数及び投票率調

選挙別	性別	選挙当日 有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
参議院神奈川県 選出議員選挙	男	78,572	37,356	41,216	47.54%
	女	83,570	38,470	45,100	46.03%
	計	162,142	75,826	86,316	46.77%
参議院比例代表 選出議員選挙	男	78,572	37,350	41,222	47.54%
	女	83,570	38,469	45,101	46.03%
	計	162,142	75,819	86,323	46.76%

(4) 投票者に関する調

選挙別	投票方法	点字 投票	代理 投票	その他	小計	合計
参議院神奈川県 選出議員選挙	当日投票	2	62	48,237	48,301	75,826
	期日前投票	4	74	26,915	26,993	
	不在者投票	0	0	513	513	
	在外投票	0	0	19	19	
参議院比例代表 選出議員選挙	当日投票	2	62	48,231	48,295	75,819
	期日前投票	4	74	26,914	26,992	
	不在者投票	0	0	513	513	
	在外投票	0	0	19	19	

(5) 時刻別投票状況調

確定 ※期日前投票者数、不在者投票者数、在外投票者数を含む

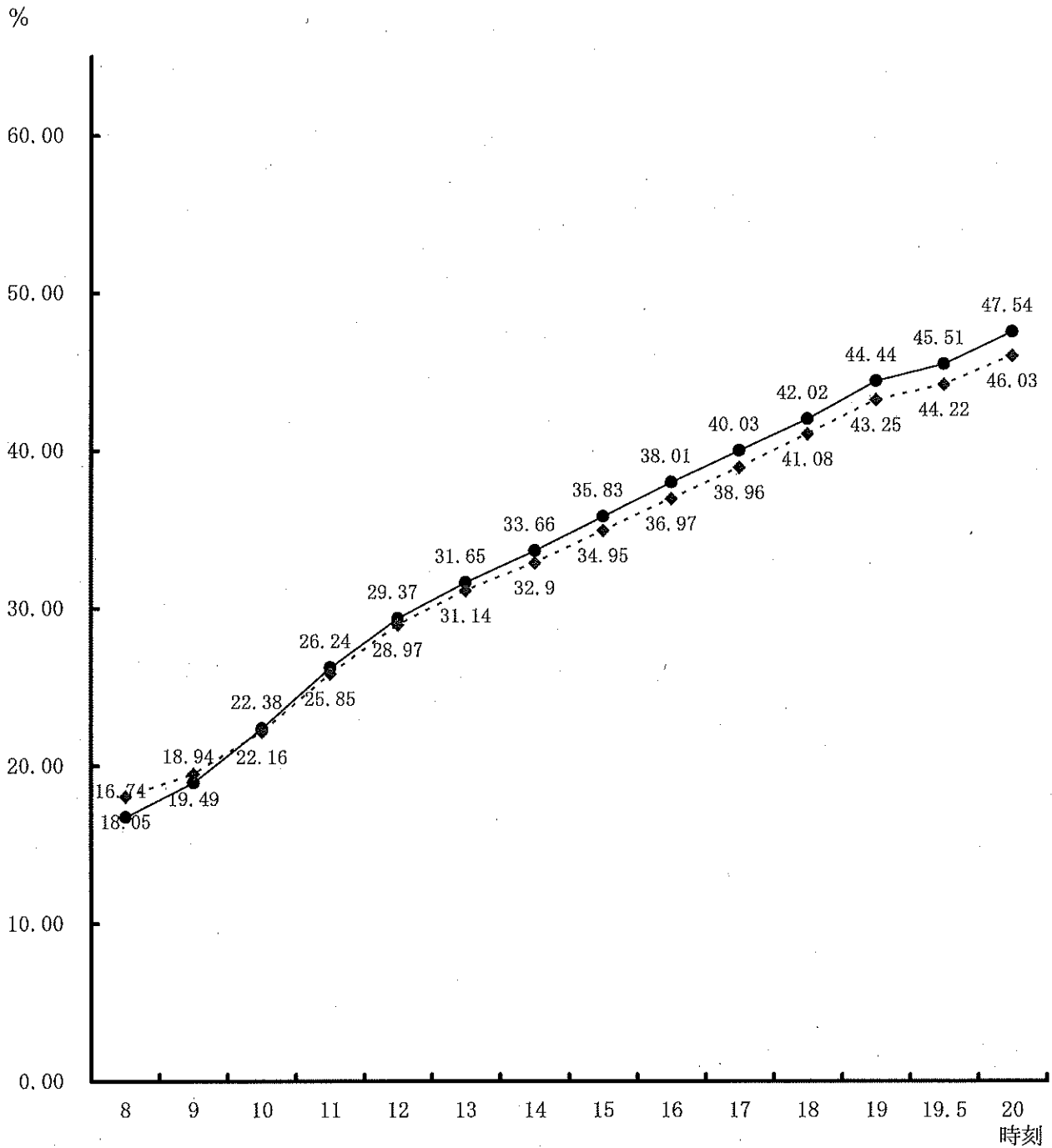
参議院選挙区選出議員選挙			参議院比例代表選出議員選挙		
21時25分確定			21時25分確定		
男	女	計	男	女	計
37,356	38,470	75,826	37,350	38,469	75,819
47.54%	46.03%	46.77%	47.54%	46.03%	46.76%

速報 ※不在者投票、在外含まない。

選挙別 時刻別	期日前投票含む			期日前投票含まない		
	男	女	計	男	女	計
期日前投票	12,293	14,700	26,993			
	15.66%	17.61%	16.66%			
8時現在	13,143	15,070	28,213	850	370	1,220
	16.74%	18.05%	17.41%	1.08%	0.44%	0.75%
9時現在	14,873	16,270	31,143	2,580	1,570	4,150
	18.94%	19.49%	19.22%	3.29%	1.88%	2.56%
10時現在	17,573	18,500	36,073	5,280	3,800	9,080
	22.38%	22.16%	22.27%	6.72%	4.55%	5.60%
11時現在	20,603	21,580	42,183	8,310	6,880	15,190
	26.24%	25.85%	26.04%	10.58%	8.24%	9.38%
12時現在	23,063	24,190	47,253	10,770	9,490	20,260
	29.37%	28.97%	29.17%	13.72%	11.37%	12.50%
13時現在	24,853	26,000	50,853	12,560	11,300	23,860
	31.65%	31.14%	31.39%	16.00%	13.53%	14.73%
14時現在	26,433	27,470	53,903	14,140	12,770	26,910
	33.66%	32.90%	33.27%	18.01%	15.29%	16.61%
15時現在	28,133	29,180	57,313	15,840	14,480	30,320
	35.83%	34.95%	35.37%	20.17%	17.34%	18.71%
16時現在	29,843	30,870	60,713	17,550	16,170	33,720
	38.01%	36.97%	37.47%	22.35%	19.37%	20.81%
17時現在	31,433	32,530	63,963	19,140	17,830	36,970
	40.03%	38.96%	39.48%	24.38%	21.35%	22.82%
18時現在	32,993	34,300	67,293	20,700	19,600	40,300
	42.02%	41.08%	41.53%	26.36%	23.47%	24.87%
19時現在	34,893	36,110	71,003	22,600	21,410	44,010
	44.44%	43.25%	43.82%	28.78%	25.64%	27.16%
19時30分 現在	35,733	36,920	72,653	23,440	22,220	45,660
	45.51%	44.22%	44.84%	29.85%	26.61%	28.18%

(6) 時刻別投票率グラフ〔参議院神奈川県選出議員選挙〕

(男 —— 、 女 - - - - -)

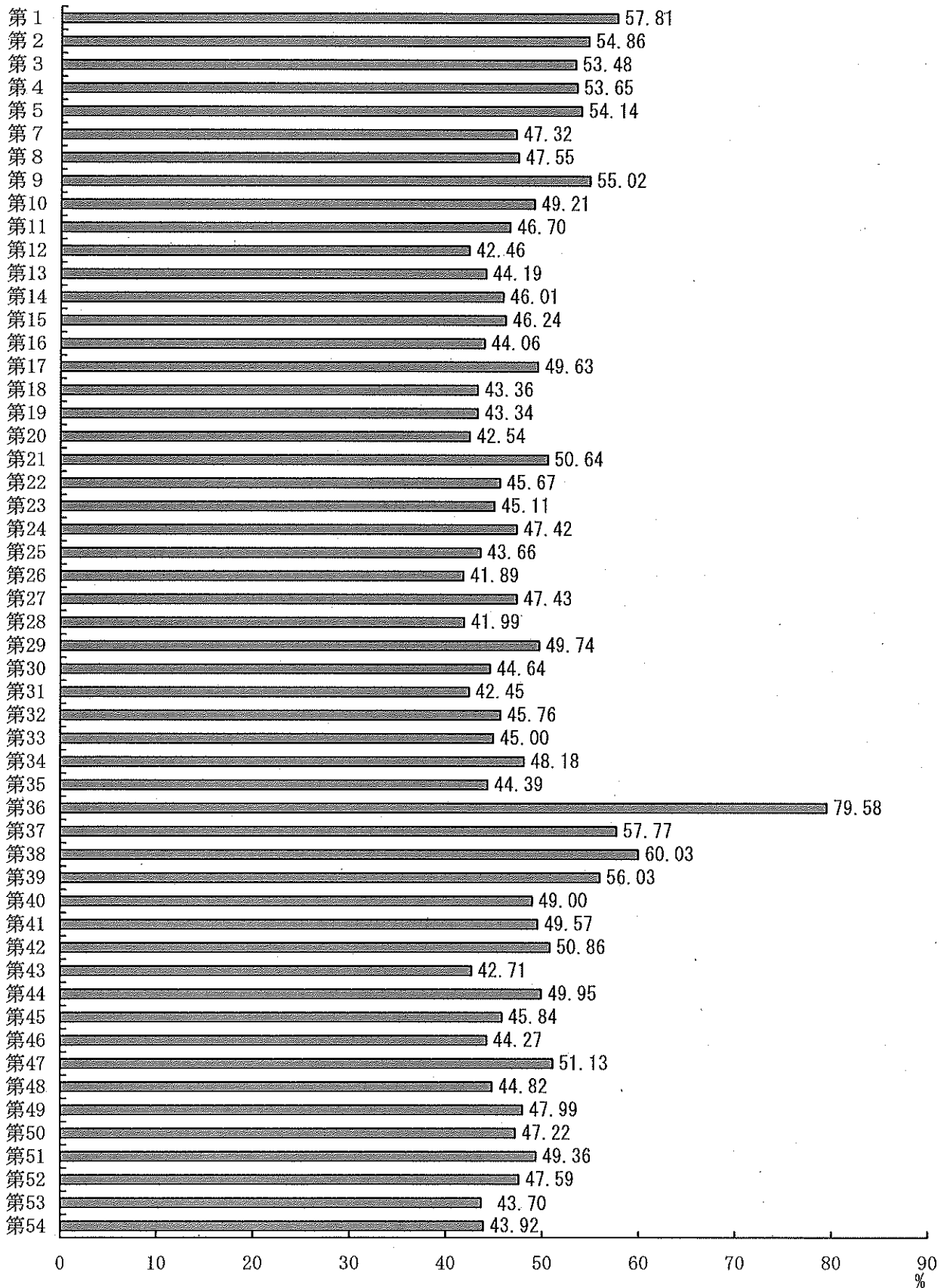


※ 期日前投票を含む (20時は、すべて含む)

(7) 投票区別投票率グラフ〔参議院神奈川県選出議員選挙〕

※期日前投票者数、不在者投票者数を含む。在外投票者数は投票区に含まず。

投票区



(8) 投票区別投票者数調

① 参議院神奈川県選出議員選挙

(期日前投票者数、不在者投票者数を含む。在外投票者数は投票区に含まず。)

投票区	投票所	当日有権者数(人)			投票者数(人)			投票率(%)		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
1	第3区公民館	598	701	1,299	356	395	751	59.53	56.35	57.81
2	緑公民館	523	485	1,008	291	262	553	55.64	54.02	54.86
3	小田原市立新玉小学校体育館	1,277	1,399	2,676	700	731	1,431	54.82	52.25	53.48
4	万年公民館	932	1,029	1,961	497	555	1,052	53.33	53.94	53.65
5	小田原市立三の丸小学校体育館	2,488	2,846	5,334	1,372	1,516	2,888	55.14	53.27	54.14
7	小田原市立町田小学校体育館	1,981	1,952	3,933	932	929	1,861	47.05	47.59	47.32
8	小田原市役所市民ホール	2,656	2,797	5,453	1,297	1,296	2,593	48.83	46.34	47.55
9	小田原市立城山中学校体育館	1,581	1,816	3,397	898	971	1,869	56.80	53.47	55.02
10	井細田公民館	912	927	1,839	475	430	905	52.08	46.39	49.21
11	多古公民館	1,283	1,357	2,640	616	617	1,233	48.01	45.47	46.70
12	蓮正寺公民館	2,080	2,317	4,397	905	962	1,867	43.51	41.52	42.46
13	小田原市城北タウンセンターいずみ いずみホール	2,462	2,602	5,064	1,098	1,140	2,238	44.60	43.81	44.19
14	堀之内公民館	2,158	2,343	4,501	1,038	1,033	2,071	48.10	44.09	46.01
15	宮本公民館	2,366	2,556	4,922	1,106	1,170	2,276	46.75	45.77	46.24
16	久野区民会館	2,277	2,326	4,603	1,019	1,009	2,028	44.75	43.38	44.06
17	板橋公民館	1,445	1,626	3,071	727	797	1,524	50.31	49.02	49.63
18	風祭公民館	760	988	1,748	345	413	758	45.39	41.80	43.36
19	小田原市立早川小学校体育館	1,157	1,252	2,409	490	554	1,044	42.35	44.25	43.34
20	小田原市立山王小学校体育館	1,971	2,122	4,093	862	879	1,741	43.73	41.42	42.54
21	新田公民館	2,212	2,399	4,611	1,152	1,183	2,335	52.08	49.31	50.64
22	下府中市市民集会施設	2,522	2,656	5,178	1,164	1,201	2,365	46.15	45.22	45.67
23	小田原市川東タウンセンターマロニエ エントランスホール	2,938	2,948	5,886	1,374	1,281	2,655	46.77	43.45	45.11
24	小田原市立城北中学校木工室	1,357	1,467	2,824	660	679	1,339	48.64	46.28	47.42
25	豊川市民集会施設	1,935	2,000	3,935	843	875	1,718	43.57	43.75	43.66
26	上府中市市民集会施設	2,629	2,670	5,299	1,127	1,093	2,220	42.87	40.94	41.89
27	下曾我市民集会施設	1,497	1,562	3,059	735	716	1,451	49.10	45.84	47.43
28	飯泉公民館	2,400	2,385	4,785	1,009	1,000	2,009	42.04	41.93	41.99
29	国府津保育園	926	994	1,920	468	487	955	50.54	48.99	49.74
30	小田原市立国府津小学校体育館	1,606	1,622	3,228	708	733	1,441	44.08	45.19	44.64
31	小田原市立国府津中学校体育館	2,075	2,104	4,179	888	886	1,774	42.80	42.11	42.45
32	田島公民館	398	428	826	183	195	378	45.98	45.56	45.76
33	小田原市生きがいふれあいセンター いそしぎ 第2技能訓練室	2,852	3,055	5,907	1,307	1,351	2,658	45.83	44.22	45.00
34	小八幡公民館	1,637	1,773	3,410	792	851	1,643	48.38	48.00	48.18
35	酒匂市民集会施設	1,622	1,543	3,165	727	678	1,405	44.82	43.94	44.39
36	石橋公民館	93	98	191	78	74	152	83.87	75.51	79.58
37	米神集会所	131	165	296	71	100	171	54.20	60.61	57.77
38	根府川公民館	275	298	573	158	186	344	57.45	62.42	60.03
39	江之浦公民館	147	160	307	85	87	172	57.82	54.38	56.03
40	小田原市立曾我小学校体育館	876	973	1,849	407	499	906	46.46	51.28	49.00
41	小田原市立前羽小学校多目的ホール	1,148	1,267	2,415	599	598	1,197	52.18	47.20	49.57
42	中村原公民館	1,360	1,428	2,788	697	721	1,418	51.25	50.49	50.86
43	小田原市立下中小学校体育館	1,023	1,028	2,051	449	427	876	43.89	41.54	42.71
44	小竹公民館	1,084	1,128	2,212	565	540	1,105	52.12	47.87	49.95
45	北ノ窪公民館	1,354	1,471	2,825	623	672	1,295	46.01	45.68	45.84
46	穴部公民館	934	993	1,927	431	422	853	46.15	42.50	44.27
47	中島公民館	1,140	1,240	2,380	587	630	1,217	51.49	50.81	51.13
48	富水西北公民館	1,656	1,780	3,436	758	782	1,540	45.77	43.93	44.82
49	小田原市立桜井小学校体育館	1,969	2,230	4,199	972	1,043	2,015	49.37	46.77	47.99
50	東栢山公民館	1,551	1,685	3,236	766	762	1,528	49.39	45.22	47.22
51	早川公民館	498	513	1,011	249	250	499	50.00	48.73	49.36
52	市営螢田住宅集会所	1,094	1,310	2,404	509	635	1,144	46.53	48.47	47.59
53	高田公民館	1,442	1,473	2,915	635	639	1,274	44.04	43.38	43.70
54	鴨宮公民館	1,233	1,208	2,441	548	524	1,072	44.44	43.38	43.92
	在外	51	75	126	8	11	19	15.69	14.67	15.08
	合計	78,572	83,570	162,142	37,356	38,470	75,826	47.54	46.03	46.77

② 参議院比例代表選出議員選挙 (期日前投票者数、不在者投票者数を含む。在外投票者数は投票区に含まず。)

投票区	投票所	当日有権者数(人)			投票者数(人)			投票率(%)		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
1	第3区公民館	598	701	1,299	356	395	751	59.53	56.35	57.81
2	緑公民館	523	485	1,008	291	262	553	55.64	54.02	54.86
3	小田原市立新玉小学校体育館	1,277	1,399	2,676	700	731	1,431	54.82	52.25	53.48
4	万年公民館	932	1,029	1,961	497	555	1,052	53.33	53.94	53.65
5	小田原市立三の丸小学校体育館	2,488	2,846	5,334	1,372	1,516	2,888	55.14	53.27	54.14
7	小田原市立町田小学校体育館	1,981	1,952	3,933	930	929	1,859	46.95	47.59	47.27
8	小田原市役所市民ホール	2,656	2,797	5,453	1,296	1,296	2,592	48.80	46.34	47.53
9	小田原市立城山中学校体育館	1,581	1,816	3,397	898	971	1,869	56.80	53.47	55.02
10	井細田公民館	912	927	1,839	475	430	905	52.08	46.39	49.21
11	多古公民館	1,283	1,357	2,640	616	617	1,233	48.01	45.47	46.70
12	蓮正寺公民館	2,080	2,317	4,397	904	962	1,866	43.46	41.52	42.44
13	小田原市城北タウンセンターいずみ いずみホール	2,462	2,602	5,064	1,098	1,140	2,238	44.60	43.81	44.19
14	堀之内公民館	2,158	2,343	4,501	1,038	1,033	2,071	48.10	44.09	46.01
15	宮本公民館	2,366	2,556	4,922	1,106	1,170	2,276	46.75	45.77	46.24
16	久野区民会館	2,277	2,326	4,603	1,019	1,009	2,028	44.75	43.38	44.06
17	板橋公民館	1,445	1,626	3,071	727	797	1,524	50.31	49.02	49.63
18	風祭公民館	760	988	1,748	345	413	758	45.39	41.80	43.36
19	小田原市立早川小学校体育館	1,157	1,252	2,409	490	554	1,044	42.35	44.25	43.34
20	小田原市立山王小学校体育館	1,971	2,122	4,093	862	879	1,741	43.73	41.42	42.54
21	新田公民館	2,212	2,399	4,611	1,152	1,183	2,335	52.08	49.31	50.64
22	下府中市民集会施設	2,522	2,656	5,178	1,164	1,201	2,365	46.15	45.22	45.67
23	小田原市川東タウンセンターマロニエ エントランスホール	2,938	2,948	5,886	1,374	1,281	2,655	46.77	43.45	45.11
24	小田原市立城北中学校木工室	1,357	1,467	2,824	660	679	1,339	48.64	46.28	47.42
25	豊川市民集会施設	1,935	2,000	3,935	842	874	1,716	43.51	43.70	43.61
26	上府中市民集会施設	2,629	2,670	5,299	1,127	1,093	2,220	42.87	40.94	41.89
27	下曾我市民集会施設	1,497	1,562	3,059	735	716	1,451	49.10	45.84	47.43
28	飯泉公民館	2,400	2,385	4,785	1,009	1,000	2,009	42.04	41.93	41.99
29	国府津保育園	926	994	1,920	468	487	955	50.54	48.99	49.74
30	小田原市立国府津小学校体育館	1,606	1,622	3,228	708	733	1,441	44.08	45.19	44.64
31	小田原市立国府津中学校体育館	2,075	2,104	4,179	888	886	1,774	42.80	42.11	42.45
32	田島公民館	398	428	826	183	195	378	45.98	45.56	45.76
33	小田原市生きがいふれあいセンター いそしぎ 第2技能訓練室	2,852	3,055	5,907	1,307	1,351	2,658	45.83	44.22	45.00
34	小八幡公民館	1,637	1,773	3,410	792	851	1,643	48.38	48.00	48.18
35	酒匂市民集会施設	1,622	1,543	3,165	727	678	1,405	44.82	43.94	44.39
36	石橋公民館	93	98	191	78	74	152	83.87	75.51	79.58
37	米神集会所	131	165	296	71	100	171	54.20	60.61	57.77
38	根府川公民館	275	298	573	158	186	344	57.45	62.42	60.03
39	江之浦公民館	147	160	307	85	87	172	57.82	54.38	56.03
40	小田原市立曾我小学校体育館	876	973	1,849	407	499	906	46.46	51.28	49.00
41	小田原市立前羽小学校多目的ホール	1,148	1,267	2,415	599	598	1,197	52.18	47.20	49.57
42	中村原公民館	1,360	1,428	2,788	697	721	1,418	51.25	50.49	50.86
43	小田原市立下中中学校体育館	1,023	1,028	2,051	449	427	876	43.89	41.54	42.71
44	小竹公民館	1,084	1,128	2,212	565	540	1,105	52.12	47.87	49.95
45	北ノ窪公民館	1,354	1,471	2,825	623	672	1,295	46.01	45.68	45.84
46	穴部公民館	934	993	1,927	431	422	853	46.15	42.50	44.27
47	中島公民館	1,140	1,240	2,380	587	630	1,217	51.49	50.81	51.13
48	富水西北公民館	1,656	1,780	3,436	758	782	1,540	45.77	43.93	44.82
49	小田原市立桜井小学校体育館	1,969	2,230	4,199	971	1,043	2,014	49.31	46.77	47.96
50	東栢山公民館	1,551	1,685	3,236	766	762	1,528	49.39	45.22	47.22
51	早川公民館	498	513	1,011	249	250	499	50.00	48.73	49.36
52	市営螢田住宅集会所	1,094	1,310	2,404	509	635	1,144	46.53	48.47	47.59
53	高田公民館	1,442	1,473	2,915	635	639	1,274	44.04	43.38	43.70
54	鴨宮公民館	1,233	1,208	2,441	548	524	1,072	44.44	43.38	43.92
	在外	51	75	126	8	11	19	15.69	14.67	15.08
	合計	78,572	83,570	162,142	37,350	38,469	75,819	47.54	46.03	46.76

(9) 仮投票に関する調

選挙別	総数	事由による内訳		受理・不受理による内訳	
		投票の拒否の決定を受けた選挙人において不服がある場合	投票立会人において異議のある場合	受理したもの	受理しなかったもの
参議院神奈川県選出議員選挙	0	0	0	0	0
参議院比例代表選出議員選挙	0	0	0	0	0

(10) 点字投票に関する調

選挙別	総数	内訳	
		有効	無効
参議院神奈川県選出議員選挙	6	6	0
参議院比例代表選出議員選挙	6	6	0

(11) 代理投票に関する調

選挙別	総数	投票日当日投票所における代理投票	期日前投票所における代理投票	不在者投票管理者の下における代理投票
参議院神奈川県選出議員選挙	141	62	74	5
参議院比例代表選出議員選挙	141	62	74	5

(12) 期日前投票及び不在者投票の事由に関する調

事 由	参議院神奈川県選出議員選挙		参議院比例代表選出議員選挙	
	期日前投票	不在者投票	期日前投票	不在者投票
法第48条の2第1項第1号該当者 〔仕事、学業等に従事〕	14,624	36	14,624	36
法第48条の2第1項第2号該当者 〔用事、レジャー等のため、他の市区町村又は投票区域外に外出、旅行又は滞在〕	11,423	12	11,422	12
法第48条の2第1項第3号該当者 〔病気、負傷、出産、身体障がい等のため、歩行が困難又は刑事施設、労役場、監置場、少年院もしくは婦人補導院に収容〕	751	412	751	412
法第48条の2第1項第4号該当者 〔交通至難の島に居住又は滞在〕	0	0	0	0
法第48条の2第1項第5号該当者 〔住所移転のため、他の市区町村に居住〕	94	36	94	36
法第48条の2第1項第6号該当者 〔天災・悪天候により投票所に到達することが困難〕	101	0	101	0
法第49条第2項該当者 〔身体に重度の障がいがある者の郵便等による投票〕	0	17	0	17
うち、法第49条第3項該当者 〔代理記載〕	0	5	0	5
合 計	26,993	513	26,992	513

(13) 不在者投票の受理、不受理に関する調

選挙別	投票管理者において受理と決定し、かつ、拒否の決定をしなかったもの	投票管理者において不受理又は拒否と決定したもの			合計
		開票管理者において受理と決定したもの	開票管理者において不受理と決定したもの	計	
参議院神奈川県選出議員選挙	513	0	0	0	513
参議院比例代表選出議員選挙	513	0	0	0	513

(14) 不在者投票管理者別不在者投票に関する調

区分	参議院 神奈川県 選出議員 選挙	参議院 比例代表 選出議員 選挙
選挙人の属する市区町村の選挙管理委員会委員長に対して なしたもの	19	19
このうち郵便等投票によるもの	17	17
選挙人が所在・居住する地の市区町村の選挙管理委員会委 員長に対してなしたもの	84	84
船長に対してなしたもの	0	0
病院の院長、老人ホームの長、原子爆弾被弾者養護ホーム の長、国立保養所の所長、身体障がい者支援施設の長、保 護施設の長又は労災リハビリテーション作業所の長に対し てなしたもの	410	410
刑事施設の長又は留置施設の留置業務管理者に対してなし たもの	0	0
少年院の長又は婦人補導院の長に対してなしたもの	0	0
特定国外派遣組織の長に対してなしたもの	0	0
南極地域調査組織の長に対してなしたもの	0	0
合計	513	513

(15) 在外投票の請求、交付及び投票に関する調

選挙別	投票区分	投票用紙等の請求		投票用紙等の交付			投票
		直接	郵送	直接	郵送	交付を拒 絶したも の	
参議院 神奈川県 選出議員 選挙	在外公館投票	17	0	17	0	0	17
	郵便等による投票	0	0	0	0	0	0
	期日前投票	1	0	1	0	0	1
	不在者投票	0	0	0	0	0	0
	投票日当日投票	1	0	1	0	0	1
	合計	19	0	19	0	0	19
参議院 比例代表 選出議員 選挙	在外公館投票	17	0	17	0	0	17
	郵便等による投票	0	0	0	0	0	0
	期日前投票	1	0	1	0	0	1
	不在者投票	0	0	0	0	0	0
	投票日当日投票	1	0	1	0	0	1
	合計	19	0	19	0	0	19

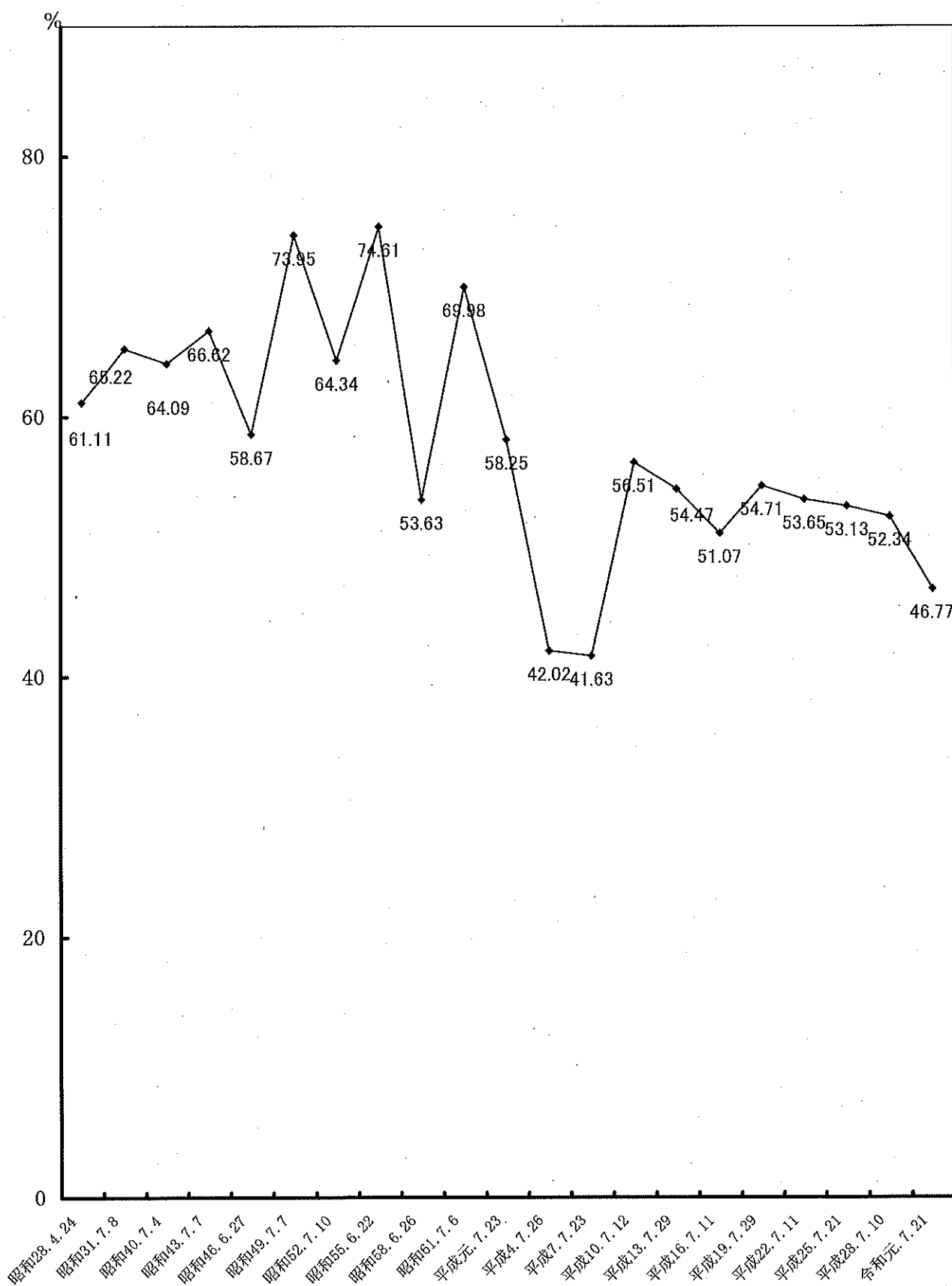
4 選挙執行状況調

(1) 選挙執行状況の推移

選挙執行日	区分 性別	参議院神奈川県選出議員選挙				参議院比例代表選出議員選挙			
		選挙当日 有権者数	投票者数	投票率	有効投票数	選挙当日 有権者数	投票者数	投票率	有効投票数
第3回 昭和28年4月24日	男	21,540	14,035	65.16%	26,405	21,540	14,035	65.16%	26,405
	女	24,025	13,811	57.49%		24,025	13,811	57.49%	
	計	45,565	27,846	61.11%		45,565	27,846	61.11%	
第4回 昭和31年7月8日	男	32,064	22,216	69.29%	42,335	32,064	22,216	69.29%	42,335
	女	35,127	21,603	61.50%		35,127	21,603	61.50%	
	計	67,191	43,819	65.22%		67,191	43,819	65.22%	
第5回 昭和34年6月2日	男	34,626	21,318	61.57%	41,462	34,626	21,318	61.57%	41,426
	女	37,854	21,889	57.82%		37,854	21,889	57.82%	
	計	72,480	43,207	59.61%		72,480	43,207	59.61%	
第6回 昭和37年7月1日	男	37,625	25,986	69.07%	49,512	37,625	25,937	68.94%	49,146
	女	41,367	26,604	64.31%		41,367	26,474	64.00%	
	計	78,992	52,590	66.58%		78,992	52,411	66.35%	
第7回 昭和40年7月4日	男	42,964	27,954	65.06%	53,364	42,964	27,935	65.02%	53,758
	女	46,258	29,228	63.18%		46,258	29,209	63.14%	
	計	89,222	57,182	64.09%		89,222	57,144	64.05%	
補欠選挙 昭和42年2月12日	男	45,234	15,198	33.60%	26,778				
	女	48,267	11,784	24.41%					
	計	93,501	26,982	28.86%					
第8回 昭和43年7月7日	男	49,013	32,680	66.68%	61,851	49,013	32,674	66.66%	64,720
	女	51,554	34,317	66.57%		51,554	34,315	66.56%	
	計	100,567	66,997	66.62%		100,567	66,989	66.61%	
第9回 昭和46年6月27日	男	55,018	32,428	58.94%	63,124	55,018	32,423	58.93%	63,883
	女	57,851	33,788	58.41%		57,851	33,784	58.40%	
	計	112,869	66,216	58.67%		112,869	66,207	58.66%	
第10回 昭和49年7月7日	男	57,449	42,536	74.04%	84,927	57,449	42,527	74.03%	84,460
	女	60,498	44,689	73.87%		60,498	44,680	73.85%	
	計	117,947	87,225	73.95%		117,947	87,207	73.94%	
第11回 昭和52年7月10日	男	58,785	38,116	64.84%	75,763	58,785	38,115	64.84%	74,279
	女	62,125	39,683	63.88%		62,125	39,683	63.88%	
	計	120,910	77,799	64.34%		120,910	77,798	64.34%	
第12回 昭和55年6月22日	男	59,812	44,205	73.91%	87,892	59,812	44,212	73.92%	86,889
	女	63,309	47,660	75.28%		63,309	47,659	75.28%	
	計	123,121	91,865	74.61%		123,121	91,871	74.62%	
第13回 昭和58年6月26日	男	61,968	33,622	54.26%	66,924	61,968	33,622	54.26%	67,010
	女	65,781	34,886	53.03%		65,781	34,886	53.03%	
	計	127,749	68,508	53.63%		127,749	68,508	53.63%	
第14回 昭和61年7月6日	男	64,819	44,847	69.19%	87,737	64,819	44,842	69.18%	88,631
	女	68,279	48,299	70.74%		68,279	48,305	70.75%	
	計	133,098	93,146	69.98%		133,098	93,147	69.98%	
補欠選挙 昭和62年11月1日	男	66,718	15,106	22.64%	28,950				
	女	69,892	14,242	20.38%					
	計	136,610	29,348	21.48%					
第15回 平成元年7月23日	男	68,668	40,344	58.75%	79,162	68,668	40,346	58.76%	79,780
	女	71,841	41,509	57.78%		71,841	41,509	57.78%	
	計	140,509	81,853	58.25%		140,509	81,855	58.26%	

区分 選挙執行日	性別	参議院神奈川県選出議員選挙				参議院比例代表選出議員選挙			
		選挙当日 有権者数	投票者数	投票率	有効投票数	選挙当日 有権者数	投票者数	投票率	有効投票数
第16回 平成4年7月26日	男	72,187	31,311	43.37%	58,741	72,187	31,308	43.37%	60,200
	女	75,232	30,633	40.72%		75,232	30,640	40.73%	
	計	147,419	61,944	42.02%		147,419	61,948	42.02%	
第17回 平成7年7月23日	男	76,030	32,200	42.35%	62,526	76,030	32,196	42.35%	61,716
	女	78,915	32,297	40.93%		78,915	32,295	40.92%	
	計	154,945	64,497	41.63%		154,945	64,491	41.62%	
第18回 平成10年7月12日	男	77,227	43,825	56.75%	85,996	77,227	43,817	56.74%	86,457
	女	80,368	45,236	56.29%		80,368	45,230	56.28%	
	計	157,595	89,061	56.51%		157,595	89,047	56.50%	
第19回 平成13年7月29日	男	77,840	42,124	54.12%	83,187	77,929	42,140	54.07%	84,552
	女	81,425	44,628	54.81%		81,487	44,640	54.78%	
	計	159,265	86,752	54.47%		159,416	86,780	54.44%	
第20回 平成16年7月11日	男	77,960	40,308	51.70%	77,292	78,044	40,343	51.69%	80,055
	女	81,913	41,333	50.46%		81,979	41,365	50.46%	
	計	159,873	81,641	51.07%		160,023	81,708	51.06%	
補欠選挙 平成17年10月23 日	男	78,075	23,885	30.59%	46,857				
	女	81,982	23,463	28.62%					
	計	160,057	47,348	29.58%					
第21回 平成19年7月29日	男	78,501	43,318	55.18%	85,384	78,501	43,312	55.17%	85,288
	女	82,420	44,719	54.26%		82,420	44,716	54.25%	
	計	160,921	88,037	54.71%		160,921	88,028	54.70%	
補欠選挙 平成21年10月25 日	男	78,629	21,410	27.23%	40,056				
	女	82,742	19,148	23.14%					
	計	161,371	40,558	25.13%					
第22回 平成22年7月11日	男	78,718	43,036	54.67%	81,899	78,718	43,031	54.66%	84,371
	女	82,801	43,626	52.69%		82,801	43,624	52.69%	
	計	161,519	86,662	53.65%		161,519	86,655	53.65%	
第23回 平成25年7月21日	男	78,511	42,338	53.93%	83,689	78,511	42,337	53.92%	83,913
	女	82,910	43,430	52.38%		82,910	43,428	52.38%	
	計	161,421	85,768	53.13%		161,421	85,765	53.13%	
第24回 平成28年7月10日	男	79,716	42,215	52.96%	83,377	79,716	42,212	52.95%	83,051
	女	84,164	43,562	51.76%		84,164	43,556	51.75%	
	計	163,880	85,777	52.34%		163,880	85,768	52.34%	
第25回 令和元年7月21日	男	78,572	37,356	47.54%	73,630	78,572	37,350	47.54%	74,293
	女	83,570	38,470	46.03%		83,570	38,469	46.03%	
	計	162,142	75,826	46.77%		162,142	75,819	46.76%	

(2) 投票率推移グラフ〔参議院神奈川県選出議員選挙（補欠を除く）〕



5 投票所に関する調

(1) 投票所に使用した施設に関する調

投票所数	左記の内訳							借上料を要した投票所数
	市役所	学校・幼稚園	公会堂	公民館	集会施設	その他公共施設	その他	
53	1	13	0	29	6	3	1	36

(2) 投票箱の送致に関する調

投票の当日開票所に到着したもの	投票の翌日開票所に到着したもの	期日前投票所から開票所に到着したもの	合計	
選挙区	53	0	3	56
比例代表	53	0	3	56

(3) 投票所調

※借上料を要した投票所

投票区	建物の名称	所在地	備考
第1	第3区公民館	小田原市栄町一丁目16番41号	※
第2	緑公民館	小田原市栄町二丁目12番16号	※
第3	小田原市立新玉小学校体育館	小田原市浜町二丁目1番20号	
第4	万年公民館	小田原市浜町四丁目8番11号	※
第5	小田原市立三の丸小学校体育館	小田原市本町一丁目12番49号	
第7	小田原市立町田小学校体育館	小田原市寿町二丁目7番25号	
第8	小田原市役所市民ホール	小田原市荻窪300番地	
第9	小田原市立城山中学校体育館	小田原市城山三丁目4番1号	
第10	井細田公民館	小田原市扇町三丁目5番5号	※
第11	多古公民館	小田原市扇町五丁目7番29号	※
第12	蓮正寺公民館	小田原市蓮正寺307番地の3	※
第13	小田原市城北タウンセンターいずみいずみホール	小田原市飯田岡382番地の2	
第14	堀之内公民館	小田原市堀之内181番地	※
第15	宮本公民館	小田原市久野454番地	※
第16	久野区民会館	小田原市久野1622番地	※
第17	板橋公民館	小田原市板橋189番地	※
第18	風祭公民館	小田原市風祭284番地	※
第19	小田原市立早川小学校体育館	小田原市早川二丁目14番地の1	
第20	小田原市立山王小学校体育館	小田原市東町二丁目9番1号	
第21	新田公民館	小田原市南鴨宮二丁目15番26号	※
第22	下府中市民集会施設	小田原市鴨宮555番地	※
第23	小田原市川東タウンセンターマロニエエントランスホール	小田原市中里273番地の6	
第24	小田原市立城北中学校木工室	小田原市栢山2888番地	
第25	豊川市民集会施設	小田原市成田477番地の1	※
第26	上府中市民集会施設	小田原市千代813番地	※
第27	下曾我市民集会施設	小田原市曾我原147番地	※
第28	飯泉公民館	小田原市飯泉1108番地	※

投票区	建物の名称	所在地	備考
第29	国府津保育園	小田原市国府津三丁目11番25号	※
第30	小田原市立国府津小学校体育館	小田原市国府津2485番地	
第31	小田原市立国府津中学校体育館	小田原市国府津2372番地	
第32	田島公民館	小田原市田島734番地の8	※
第33	小田原市生きがいふれあいセンター いそしぎ 第2技能訓練室	小田原市酒匂二丁目32番15号	
第34	小八幡公民館	小田原市小八幡三丁目1番27号	※
第35	酒匂市民集会施設	小田原市酒匂五丁目15番3号	※
第36	石橋公民館	小田原市石橋2番地	※
第37	米神集会所	小田原市米神476番地	※
第38	根府川公民館	小田原市根府川99番地	※
第39	江之浦公民館	小田原市江之浦361番地	※
第40	小田原市立曾我小学校体育館	小田原市曾我大沢69番地	
第41	小田原市立前羽小学校多目的ホール	小田原市前川858番地	
第42	中村原公民館	小田原市中村原413番地の2	※
第43	小田原市立下中小学校体育館	小田原市小船178番地	
第44	小竹公民館	小田原市小竹1761番地	※
第45	北ノ窪公民館	小田原市北ノ窪352番地	※
第46	穴部公民館	小田原市穴部557番地	※
第47	中島公民館	小田原市中町二丁目11番2号	※
第48	富水西北公民館	小田原市小台153番地	※
第49	小田原市立桜井小学校体育館	小田原市曾比1943番地	
第50	東栢山公民館	小田原市栢山833番地	※
第51	早川公民館	小田原市早川一丁目16番地の12	※
第52	市営螢田住宅集会所	小田原市蓮正寺528番地	※
第53	高田公民館	小田原市高田199番地	※
第54	鴨宮公民館	小田原市鴨宮709番地	※

(第6投票区は平成15年の衆議院議員総選挙から第5投票区に統合)

(4) 期日前投票所調

建物の名称	所在地	投票期間及び投票時間
小田原市役所 談話ロビー	小田原市荻窪300番地	7月5日～7月20日 8時30分～20時
小田原市川東タウンセンター マロニエ エントランスホール	小田原市中里273番地の6	
小田原地下街「HaRuNe 小田原」 うめまる広場	小田原市栄町1丁目1番7号	7月14日～7月20日 10時～20時

6 開票結果に関する調

(1) 投票総数、有効投票数及び無効投票数に関する調

① 参議院神奈川県選出議員選挙

有効又は無効と決定した投票調	有効投票の内訳	一般有効投票		73,630
		法第68条の2第1項の同一の氏名、氏又は名のみを記載したもの	同条第4項により当該候補者に按分したもの	0
			いずれの候補者にも属しないもの	0
		計 (A)		
	無効投票 (B)			2,195
	無効投票の内訳	所定の用紙を用いないもの		0
		候補者でない者又は候補者となることができない者の氏名を記載したもの		435
		2人以上の候補者の氏名を記載したもの		0
		被選挙権のない候補者の氏名を記載したもの		0
		候補者の氏名のほか、他事を記載したもの		10
		候補者の氏名を自書しないもの		0
		候補者の何人を記載したかを確認し難いもの		25
		白紙投票		1,027
		単に雑事を記載したもの		222
単に記号、符号を記載したもの		153		
単に政党名等を記載したもの		323		
(A) + (B) 投票総数			75,825	
(C) 持ち帰り思われる票			1	
(D) 不受理と決定した票			0	
(E) その他票			0	
(A) + (B) + (C) + (D) + (E) 投票した者の数			75,826	

② 参議院比例代表選出議員選挙

有効又は無効と決定した投票調	有効投票の内訳	一般有効投票		74,213
		法第68条の2該当のもの	同条第5項によりあん分したもの	79,988
			いずれの参議院名簿登載者及び参議院名簿届出政党等にも属しないもの	0
			あん分 切捨て票	0.012
			計 (A)	74,293
	無効投票 (B)		1,525	
	無効投票の内訳	所定の用紙を用いないもの		0
		参議院名簿登載者でない者、公職の候補者となることができない参議院名簿登載者の氏名を記載したもの又は参議院名簿届出政党等以外の政党その他の政治団体の名称若しくは略称を記載したもの		272
		参議院名簿の届出要件に該当していなかった政党その他の政治団体、参議院名簿の取下げの届出をした政党その他の政治団体又は参議院名簿を重ねて届け出ている政党その他の政治団体に係る参議院名簿登載者の氏名又はその名称又は略称を記載したもの		0
		参議院名簿登載者の全員につき、抹消の事由が生じており又は除名、離党その他の事由により当該参議院名簿届出政党等に所属する者でなくなった旨の届出がされている場合の当該参議院名簿に係る政党その他の政治団体の名称又は略称を記載したもの		0
		2以上の参議院名簿登載者の氏名又は2以上の参議院名簿届出政党等の名称若しくは略称を記載したもの		12
1人の参議院名簿登載者の氏名及び当該参議院名簿登載者に係る参議院名簿届出政党等以外の参議院名簿届出政党等の名称又は略称を記載したもの		4		
被選挙権のない参議院名簿登載者の氏名を記載したもの		0		
参議院名簿登載者の氏名又は参議院名簿届出政党等の名称及び略称のほか、他事を記載したもの		2		
参議院名簿登載者の氏名又は参議院名簿届出政党等の名称若しくは略称を自書しないもの		0		
参議院名簿登載者の何人又は参議院名簿届出政党等のいずれを記載したかを確認し難いもの		126		
白紙投票		756		
単に雑事を記載したもの		218		
単に記号、符号を記載したもの		135		
(A) + (B) 投票総数			75,818	
(C) 持ち帰り思われる票			1	
(D) 不受理と決定した票			0	
(E) その他票			0	
(A) + (B) + (C) + (D) + (E) 投票した者の数			75,819	

(2) 候補者別得票数に関する調

① 参議院神奈川県選出議員選挙 (小田原市確定: 0時15分)

候補者名	候補者届出 政党の名称	小田原市		神奈川県		当落
		得票数	得票率	得票数	得票率	
乃木 涼介	国民民主党	2,187	2.97%	126,672	3.48%	落
佐々木 さやか	公明党	14,016	19.04%	615,417	16.89%	当
相原 りんこ	社会民主党	1,168	1.59%	61,709	1.69%	落
いき 愛子	幸福実現党	502	0.68%	21,755	0.60%	落
澁谷 貢	無所属	182	0.25%	11,185	0.31%	落
森下 正勝	無所属	388	0.53%	22,057	0.61%	落
あくつ 孝行	労働の解放をめざす労働者党	140	0.19%	8,514	0.23%	落
牧山 ひろえ	立憲民主党	14,938	20.29%	742,658	20.38%	当
林 大祐	NHKから国民を守る党	1,324	1.80%	79,208	2.17%	落
加藤 友行	安楽死制度を考える会	403	0.55%	21,598	0.59%	落
島村 大	自由民主党	18,059	24.53%	917,058	25.17%	当
あさか 由香	日本共産党	7,796	10.59%	422,603	11.60%	落
松沢 しげふみ	日本維新の会	12,273	16.67%	575,884	15.81%	当
榎本 たいし	オリーブの木	254	0.34%	17,170	0.47%	落
合 計		73,630	100.00%	3,643,488	100.00%	

※時間別得票状況 (小田原市)

候補者名	22時00分	22時30分	23時00分	23時30分	0時00分	0時15分
乃木 涼介	0	1,000	2,000	2,187	2,187	2,187
佐々木 さやか	3,000	7,500	13,500	14,014	14,016	14,016
相原 りんこ	0	0	0	1,168	1,168	1,168
いき 愛子	0	0	0	502	502	502
澁谷 貢	0	0	0	182	182	182
森下 正勝	0	0	0	388	388	388
あくつ 孝行	0	0	0	140	140	140
牧山 ひろえ	3,000	10,000	14,500	14,938	14,938	14,938
林 大祐	0	0	1,000	1,323	1,324	1,324
加藤 友行	0	0	0	403	403	403
島村 大	3,000	12,000	17,500	18,058	18,059	18,059
あさか 由香	500	3,000	7,500	7,793	7,796	7,796
松沢 しげふみ	2,000	7,000	12,000	12,273	12,273	12,273
榎本 たいし	0	0	0	254	254	254
有効投票数	11,500	40,500	68,000	73,623	73,630	73,630
無効投票数						2,195
持ち帰りと思われる票						1
その他票						0
合計	11,500	40,500	68,000	73,623	73,630	75,826
開票率	15.17%	53.41%	89.68%	97.09%	97.10%	100.00%

② 参議院比例代表選出議員選挙（小田原市確定：3時30分）

名簿届出政党等の名称	小田原市 (得票率)	神奈川県 (得票率)	全国 (得票率)	名簿登載者数	当選者数
日本共産党	6,339,221 8.53%	352,387,223 9.65%	4,483,411,274 8.95%	26	4
自由民主党	31,511,073 42.41%	1,272,423,396 34.86%	17,711,862,343 35.37%	33	19
オリーブの木	293,368 0.39%	16,511,122 0.45%	167,897,997 0.34%	4	0
社会民主党	1,047,000 1.41%	57,820,450 1.58%	1,046,011,520 2.09%	4	1
公明党	8,278,200 11.14%	413,533,721 11.33%	6,536,336,827 13.05%	17	7
国民民主党	3,319,092 4.47%	192,243,447 5.27%	3,481,053,400 6.95%	14	3
日本維新の会	5,756,113 7.75%	326,788,510 8.95%	4,907,844,388 9.80%	14	5
幸福実現党	241,000 0.32%	11,611,000 0.32%	202,278,772 0.40%	3	0
立憲民主党	12,632,239 17.00%	689,795,604 18.90%	7,917,719,945 15.81%	22	8
労働の解放をめざす労働者党	147,000 0.20%	8,162,737 0.22%	80,055,927 0.16%	4	0
NHKから国民を守る党	1,115,000 1.50%	76,041,463 2.08%	987,885,326 1.97%	4	1
安楽死制度を考える会	344,000 0.46%	23,534,000 0.64%	269,051,000 0.54%	1	0
れいわ新選組	3,269,682 4.40%	209,496,875 5.74%	2,280,764,054 4.55%	9	2
計	74,292,988	3,650,349,548	50,072,172,773	155	50

(3) 開票所調

開票所の名称	所在地
小田原市総合文化体育館 小田原アリーナ・サブアリーナ	小田原市中曾根263番地

7 選挙公営に関する調

(1) 個人演説会の会場数に関する調

法第161条第1項第1号の学校及び公民館		法第161条第1項第2号の公会堂		法第161条第1項第3号の選挙管理委員会の指定した施設					合計
学校	公民館	公会堂		社寺	農業協同組合	商工会議所	その他	計	
36	0	1		0	0	0	9	0	46

(2) 個人演説会の会場使用に関する調

法第161条第1項第1号の学校及び公民館		法第161条第1項第2号の公会堂		法第161条第1項第3号の選挙管理委員会の指定した施設		合計	
公費負担	候補者負担	公費負担	候補者負担	公費負担	候補者負担	公費負担	候補者負担
0	0	1	0	0	0	1	0

(3) ポスター掲示場に関する調

投票区の選挙人名簿登録者数	1千人未満				1千人以上5千人未満			5千人以上1万人未満		1万人以上	計
	2km ² 未満	2km ² ～4km ² 未満	4km ² ～8km ² 未満	8km ² 以上	4km ² 未満	4km ² ～8km ² 未満	8km ² 以上	4km ² 未満	4km ² 以上	4km ² 未満	
投票所数	1	0	4	0	36	4	1	7	0	0	53
掲示場設置数	4	0	12	0	261	37	10	58	0	0	382

(4) ポスター掲示場設置に関する調

新設した掲示場数		既設のものを再使用した掲示場数		レンタル器材を使用した恒久的掲示場	合計
恒久的掲示場	恒久的掲示場以外の掲示場	恒久的掲示場	恒久的掲示場以外の掲示場		
0	382	0	0	0	382

8 選挙の管理及び執行関係者調

(1) 選挙管理委員調

職名	氏名
委員長	尾崎 和敏
委員長職務代理者	内田 雅裕
委員	永田 秀夫
委員	尾崎 廣三

(2) 投票管理者及び同職務代理者調

投票区	投票管理者	投票管理者 職務代理者	投票区	投票管理者	投票管理者 職務代理者
1	杉本 将章	田中 孝佳	29	常盤 敏伸	本多 博明
2	山口 一哉	藤井 純	30	瀬戸 浩	渡邊 達也
3	高瀬 聖	村岡 慎介	31	中井 将雄	朝倉 嵩雄
4	内田 成彦	大川 博之	32	鈴木 基生	片野 徳教
5	三樹 栄	小林 靖兒	33	杉崎 友二	川瀬 俊雅
7	松井 和重	畔野 明	34	内田 文明	小藪 正裕
8	柏木 弘光	穂田 高範	35	梶塚 毅	保科 一徳
9	笹井 英明	岡崎 広海	36	渡邊 弘二	佐々木 大地
10	植田 努	菅野 敬志	37	石井 園子	廣瀬 正秀
11	小川 均	酒井 譲	38	鈴木 一彰	石井 謙充
12	福井 康文	山内 直樹	39	山崎 正裕	本多 昭雄
13	常盤 孝司	谷河 圭	40	藤澤 信吾	鳥居 博隆
14	金子 明弘	福田 正徳	41	多田 功	脇 純一
15	下川 和典	寺田 文武	42	秋澤 和典	町山 薫
16	一寸木 孝幸	廣川 智彦	43	蓑宮 康之	多田 光孝
17	岡田 夏十	大澤 亜矢子	44	秋澤 憲彦	原田 敦
18	菅野 孝一	山口 洋平	45	百瀬 浩一	森下 雄一
19	青木 一実	鈴木 一弘	46	片野 宏泰	船岡 政彦
20	湯川 貴裕	吉澤 元克	47	石塚 宣一	矢島 佳世
21	和田 博	鈴木 元	48	穂谷 野晃	黄金井 進一
22	田中 稔哉	二見 晃司	49	清水 蔵	和田 芳昌
23	岩永 修	峯田 達也	50	井田 智明	曾我 政王
24	竹井 尚久	八田 善幸	51	石川 雅明	鈴木 琢己
25	府川 一彦	杉崎 聡	52	佐藤 和広	和田 正樹
26	川口 博幸	橋本 涉	53	志村 康次	横山 浩史
27	下澤 伸也	穂坂 絵美	54	瀬戸 英樹	諸星 達也
28	杉山 則雄	杉山 和人			

(3) 投票立会人調

投票区	氏 名	
1	宮本敏幸	岩下祐三
2	土谷正光	村田憲延
3	山口実	村山京子
4	秋鹿浩史	野澤俊男
5	山崎時子	渡邊光男
7	柳下登	渡邊薫
8	市川初江	高橋俊雄
9	大島謙二	南
10	門松清	常盤立夫
11	米山一	尾形慎一
12	古澤敏子	瀬戸恵子
13	木村秀昭	香川壽則
14	加藤敏	岩崎良春
15	倉石喜七郎	湯川増夫
16	駿河寛	田中由香里
17	石幡保雄	植村保夫
18	武田伸六	松本邦夫
19	脇昌丈	松本康
20	梶塚孝雄	常盤一郎
21	千葉行雄	粟屋徹
22	内田静一	天野忠敬
23	秋山榮太郎	青木清二
24	湯川昇生	根津憲一
25	梅野明啓	植村久夫
26	鵜塚徳博	相良正三
27	星野武夫	柳川幸洋
28	加藤純一	和田道明
29	石塚勇	高橋正則
30	川口博三	星野國三
31	川口和子	小林昭博
32	野地孝雄	野地
33	久保田哲夫	川瀬信行
34	讓原祥二	齋藤和幸
35	中村富曜	熊手昭博
36	鈴木裕章	竹井一弥
37	廣石計典	松本公子
38	宮川直史	鈴木木由夫
39	山室尚志	大塚博
40	高橋則宏	磯崎睦美
41	杉崎豊	瀧澤純
42	峰尾寅雄	齋田耕司
43	下浅三雄	芦澤五郎
44	布施均	小清水進
45	高橋昇	杉山喬彦
46	立木一久	池田力文
47	天野慶二	高橋一雄
48	内海勇明	木下勝彦
49	劔持和明	勝俣正夫
50	宮内宏人	戸塚春雄
51	鈴木雄一	青木良一
52	吉葉茂樹	小山内正
53	沖山明	二見武夫
54	高橋和之	荒木慶市

(4) 期日前投票管理者及び同職務代理者調

職務を 行う日	小田原市役所 談話ロビー		小田原市川東タウンセンター マロニエエントランスホール		小田原地下街「HaRuNe小田原」 うめまる広場			
	投票管理者	同職務代理者	投票管理者	同職務代理者	投票管理者	同職務代理者		
7月5日(金)	矢島 佳典	遠藤 栄一	横山 浩史	神田 浩平				
7月6日(土)	佐々木 将人	山田 路子	嗟峨 雄一郎	山本 圭一				
7月7日(日)	山崎 敏博	鈴木 大輔	上田 耕太郎	本美 大輔				
7月8日(月)	府川 雅彦	深井 孝洋	湯川 貴裕	西川 達哉				
7月9日(火)	中村 哲夫	杉崎 敏	浅野 光一	渋谷 晃				
7月10日(水)	小澤 寛之	安藤 智	下川 和典	渡邊 法子				
7月11日(木)	早川 浩美	坂本 雄司	秋澤 和典	土屋 健作				
7月12日(金)	山田 則夫	田中 和彦	杉本 祐子	杉本 麻須美				
7月13日(土)	山下 龍太郎	石渡 陽介	石井 浩	久永 祐太郎				
7月14日(日)	石塚 啓大	吉澤 元克	瀬戸 健司	川口 正行			瀬戸 功仁	大澤 弘
7月15日(月)	濱野 光利	上田 千恵	渡邊 弘二	吉野 奈津子			手塚 満	三浦 健太郎
7月16日(火)	村田 智俊	一寸木 勝彦	阿部 祐之	小島 加奈子			尾上 昭次	石井 謙充
7月17日(水)	山崎 かおり	曾根田 愛	野村 和弘	鶴井 雅也			竹縄 謙史	山口 一哉
7月18日(木)	岡田 夏十	杉山 彰浩	大野 修司	小澤 奈津子	飯山 淳二	上原 英之		
7月19日(金)	小澤 裕	廣瀬 正秀	勝又 光一	落合 和正	杉本 将章	山口 篤		
7月20日(土)	齋藤 吉弘	田邊 友美	渡辺 亘彦	金子 弓恵	武井 章哲	門松 博子		

(5) 期日前投票立会人調

月日	小田原市役所談話ロビー		小田原市川東タウンセンター マロニエエントランスホール		小田原地下街「HaRuNe 小田原」うめまる広場			
	午前8時30分～ 午後2時15分	午後2時15分～ 午後8時	午前8時30分～ 午後2時15分	午後2時15分～ 午後8時	午前10時～ 午後3時	午後3時～ 午後8時		
7月5日 (金)	市川 初江	鈴木 幸一	金井 保江	秋山 榮太郎				
	橋本 輝夫	楠田 正宏	川口 博三	大友 昭夫				
7月6日 (土)	堀内 勇	立木 博光	田中 正男	讓原 春夫				
	北村 時夫	瀬戸 勇	曾我 祐行	鳥越 睦夫				
7月7日 (日)	木村 秀昭	田中 正俊	八森 剛	大友 昭夫				
	浅岡 綽	一寸木 吉久	和田 ふみ子	関野 次男				
7月8日 (月)	駿河 寛	押田 光泰	木村 賀茂	中村 雅子				
	平井 良一	濱野 昌平	小泉 郁夫	井田 堯明				
7月9日 (火)	山本 茂	木村 秀昭	川瀬 貴美子	岩田 千恵子				
	橋本 輝夫	一寸木 吉久	高橋 則宏	曾我 祐行				
7月10日 (水)	石川 正男	村田 和彦	湯川 菊雄	田中 正男				
	杉山 次郎	堀内 勇	石川 裕一	濱野 昌平				
7月11日 (木)	亀山 忠彦	市川 初江	石塚 紀久夫	中村 雅子				
	橋本 輝夫	小林 範彦	本多 茂	鳥越 睦夫				
7月12日 (金)	押田 光泰	石川 正男	田中 正男	岩田 千恵子				
	浅岡 綽	平井 良一	小泉 郁夫	関野 次男				
7月13日 (土)	秋山 和雄	木村 秀昭	瀬戸 俊江	金井 保江				
	田中 正俊	柳下 登	高橋 則宏	鳥越 睦夫				
7月14日 (日)	駿河 寛	吉葉 茂樹	木村 賀茂	沖山 明			川田 康弘	奥津 裕
	浅岡 綽	北村 時夫	川口 博三	石川 裕一			村田 和彦	飯田 和男
7月15日 (月)	市川 初江	常盤 立夫	八森 剛	川瀬 貴美子	渡邊 光男	片山 勝		
	柳下 登	堀内 勇	和田 ふみ子	大友 昭夫	山崎 時子	杉山 次郎		
7月16日 (火)	木村 秀昭	押田 光泰	沖山 明	石塚 紀久夫	深野 彰	飯田 和男		
	山本 茂	一寸木 吉久	井田 堯明	石川 裕一	浅岡 綽	村田 和彦		
7月17日 (水)	金子 和充	田中 正俊	杉崎 豊	秋山 榮太郎	朝見 健夫	奥津 裕		
	橋本 輝夫	亀山 忠彦	讓原 春夫	曾我 祐行	杉山 次郎	廣石 計典		
7月18日 (木)	石川 正男	常盤 立夫	川瀬 貴美子	石塚 紀久夫	深野 彰	伊豆川 毅		
	一寸木 吉久	平井 良一	高橋 則宏	鳥越 睦夫	村田 和彦	鈴木 幸一		
7月19日 (金)	柳下 登	飯田 和男	湯川 菊雄	沖山 明	山崎 時子	渡邊 光男		
	小林 範彦	田中 正俊	本多 茂	小泉 郁夫	浅岡 綽	廣石 計典		
7月20日 (土)	秋山 和雄	秋澤 卓児	瀬戸 俊江	金井 保江	伊豆川 毅	片山 勝		
	堀内 勇	瀬戸 勇	関野 次男	讓原 春夫	川田 康弘	吉葉 茂樹		

(6) 投票管理者、投票立会人及び投票事務従事者数に関する調

区分	投票所数	投票管理者				投票立会人	投票事務従事者			
		投票管理者	投票管理者職務代理者	臨時に職務を管掌したもの	計		選挙管理委員会書記	市職員	その他	計
期日前投票	3	39	0	0	39	63	0	39	116	155
当日投票	53	53	0	0	53	106	0	337	146	483

(7) 開票管理者及び同職務代理者調

選挙名	選挙区	比例代表
開票管理者	内田 雅 裕	尾崎 廣 三
開票管理者職務代理者	尾崎 和 敏	永田 秀 夫

(8) 開票立会人調

① 参議院神奈川県選出議員選挙

氏 名	届出をした候補者	
	党 派	氏 名
山口 宏幸	自由民主党	島村 大
金崎 達	公明党	佐々木 さやか
加門 史裕	立憲民主党	牧山 ひろえ
内田 福太郎	国民民主党	乃木 涼介
菅原 靖	幸福実現党	いき 愛子
佐藤 忠明	日本共産党	あさか 由香

② 参議院比例代表選出議員選挙

氏 名	届出をした政党その他の政治団体	
	政 党 名	代表者の氏名
池田 彩乃	自由民主党	小此木 八 郎
荒井 信一	公 明 党	山 口 那津男
中川 栄一	社会民主党	福 島 瑞 穂
俵 鋼太郎	国民民主党	玉 木 雄一郎
岩田 泰明	日本共産党	田母神 悟

(9) 開票管理者及び開票事務従事者数に関する調

区分	開票管理者				開票事務従事者			
	開票管理者	開票管理者職務代理者	臨時に職務を管掌したもの	計	選挙管理委員会書記	市職員	その他	計
参議院神奈川県選出議員選挙	1	0	0	1	6	98	1	105
参議院比例代表選出議員選挙	1	0	0	1	6	103	1	110

(10) 選挙管理委員会事務局職員調

職名	氏名	備考
書記長	石井 聡	専任
副書記長	平塚 洋一	専任
係長	渡邊 和浩	専任
主査	山口 哲也	専任
主任	武松 将志	専任
主事	中村 健人	専任

令和元年7月21日執行

参議院(神奈川県選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

俳優から政治。



100作品以上のドラマ・映画・舞台で活躍！
NHK朝ドラ「マッサン」白井部長役
NHK朝ドラ「マッサン」白井部長
NHK朝ドラ「マッサン」白井部長
TBS「遠くへ行こう」
フジ「阿呆真主」
テレビ朝日「水戸黄門漫遊記」
テレビ東京「水戸黄門漫遊記」
映画「おしん」

乃木涼介は、家計第一！

家計1	児童手当増額! 対象15歳までを18歳までに！ 給付は全員月15,000円に！	地域1	乗合タクシーの普及支援 料金面でドアツードアを！
家計2	暮ら年金を支える 低所得の年金生活者に、 毎月6,000円を給付！	地域2	孤独を支える対策 孤独相対大臣を置き、 誰ひとりとして、孤立させない！
家計3	あなたの家賃を補助 年収600万円以下の世帯の 家賃に月10,000円。	地域3	地域でもWi-Fi! 全国の駅前や飲食店などへの Wi-Fiスポット設置支援でデジタル不足を解消！

乃木涼介プロフィール 昭和39年8月生まれ O型
学歴 同志社大学商学部卒業 家族 妻と3歳になる女児の3人家族 趣味 料理、野球(高校時代 硬式野球部)
NHK朝の連ドラ「マッサン」では、メガネ姿の白井部長役として高い評価を受けた。大学在学中、スカウトを受け選手に。演技の世界に魅せられ俳優の道へ。下積み時代にはバイク便や引っ越しなど、非正規雇用の現場で働く。5年前撮影中に「目が危ない」の連絡を受けるも、最終に立ち会うこと出来る。翌年に第一子が誕生。自らの人生で少子高齢化の課題と直面する。それを機に「子育て環境の充実と人生100年時代の社会保障」を考え、課題解決するための政治の道を目指す。

最高の人生をあなたに

俳優という仕事は役作りで決まります。私は時に劇中に、そして個人に、ドラマはその時代の社会を物語にします。その現場で常に様々な人生の困難に向き合ってきました。だからこそ「乃木涼介」の現況に、わかっている、できない政治があるんです。

俳優から政治家へ、誰もが夢を置き、それに向かっていることのできる日本を、そして何より、国民の皆さん一人ひとりの「人生」というドラマが幸せなものになるように、家計第一の政治で乃木涼介は挑戦します！

国民民主党
乃木涼介

タフなレディが日本を変える!

自分の国は自分で守れる国づくりを!

1. 外交力強化による戦略的防衛を進めます。

- 中国、北朝鮮問題など、東アジアの情勢は緊迫した状態が続いています。日本を守り、東アジアの安定と平和を実現していくために、同盟国との安全保障分野での協力体制強化を進めていきます。
- 中国の覇権主義によって、同盟国や日本の安全が脅かされています。日米同盟を強化し、対中国包圍網を同盟国と形成し、侵略や戦争の危機を回避していきます。

2. 防衛力強化により戦争の危機を未然に防ぎます。

- 今、東アジアでは中国の急速な軍拡、また北朝鮮に核ミサイル開発などによって、軍事バランスが崩れてきています。侵略戦争の危機を回避するためにも日本の防衛力強化を推進していきます。
- 防衛力の強化は、国民の生命、安全、財産を守ることが出来ます。サイバー防衛の強化も推進していきます。

3. 憲法改正!自分の国をしっかりと守れる体制を整えます。

- 現行の憲法は周辺国が軍備をめぐって争いが前提で成り立っています。侵略戦争、覇権主義の脅威から国を守る事ができません。
- 憲法9条は、憲法や憲法を持った国に對しての対抗ができません。攻撃ではなく、防衛のために、憲法改正によって防衛力を強化します。

女性がイキイキ!働く場所改革!

1. 女性が柔軟に働けるワークライフバランスを進めます。

- 神奈川県は30代女性が結婚・出産・育児により会社を辞めてしまう割合が全国ワースト1です。
- 「在宅ワーク」や「社内保育所」などによって育児や介護をしながら働く環境づくりが出来るよう環境インフラ整備を進めていきます。
- 育児・介護などを行う女性のワークライフバランスを整備し、柔軟な働き方を進めていきます。

2. 女性起業家の倍増を支援します。

- 神奈川県内で起業を目指す方に向けて起業のための手続支援や起業支援制度などを拡充し起業のハードルを下げていきます。
- 起業時の設立手続きの簡略化を進めより事業そのものに集中できる環境づくりを行います。

3. 保育分野の規制緩和を進めます。

- 保育所に対する補助金の支給ではなく、育児に使えるクーポン(バウチャー)を支給し、クーポンの支給先を自由に選べるようにすることで、保育所の質の向上を目指します。
- 育児支援としてシッター制度の導入により、育児・子育て・介護などを行っている女性をシッター・シッターがサポートし、女性が生き生きと働く環境を整えます。

いき愛子 比例は「幸福」

景気を回復させ、日本を豊かに!

1. 消費税増税撤廃!

- 8%→5%→3%と段階的に引き下げます。
- 消費税が導入されてから、政府の財政赤字はどんどん増え続けています。「財政再建」は消費税率の増税だけでは出来ません。
- 「国の借金」とは「政府の借金」であり、日本国の借金ではありません。増税を行う大義名分はなく、景気回復によって税収を増やしていきます。

2. 所得税、法人税の税率を引き下げ GDP世界一を目指します。

- アメリカでは法人税が引き下げられたことで景気が回復し失業率も大幅に改善しました。日本は法人税の水準が他国に比べて高いためには景気の回復を優先する必要があります。
- 黒字の企業がなくなることで、所得も増え、結果的に税収も増えていきます。所得税を引き下げること、個人の消費を活性化させGDP世界一を目指します。

3. 経済大国、ものづくり大国日本を復活させます。

- 「メイドインジャパン」を推進し、国内産業を活性化させるものづくり大国日本を復活させます。
- 中小企業の足かせとなる相続税、贈与税を廃止し、事業承継を支援します。

①奥さん、森下に投票してくれませんか!
「私なんか投票したって世の中変わらないし、私、政治分らないから」
奥さん投票に行かなかったつもりで、森下に投票してみても → 結果
ごらんなさい、税金は下がるし、消費税も物価も下がる、官僚役人も減る。

②よう 知ってる? 何が?
「日本って国は世界で一番税金の高い国なんだぜ」……うへ!

③今の日本の財政状態は税収50兆円の倍の100兆円で運営しているんだ。
だから、ここ50年で年間税収の20倍、実に1000兆円もの借金で国を運営している財務省役人をやめさせようよ。
財務法第4条第1項にも違反です。

無所属
森下正勝
75歳

令和元年 7月21日執行

参議院(神奈川県選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



澁谷 貢

みつぎ

私の公約

医療、介護、教育、人口減少問題と政策
命を尊び、子育てへの支援、待機児童の解消
子供は宝です。保育への投資拡充と予防医学
男女参画推進

明るい笑顔と感謝と個性を育む地域社会、
毎日の生活を考える、食、米、野菜、果物、
洋服、靴などそれぞれ分野の職業を持つ人
によって社会生活を支え、支えられています
多様性を認め合い理解と協力による共生政策

農業、商業、中小企業など地域の活性化
信用と信頼、安心と安全を築く社会の創造
健康と福祉の充実、区民演奏会と郷土の発展

神奈川県立大学の創造と国際交流を図る。
「箱根ジオパーク」を世界遺産にする運動を
推進する。豊かな海が生命を育んでいます。
海洋生態系の保全と地球環境生態系保護。

社会を変える、人類意識の方向転換と改革
今後、人類の歩むべき進路「平和への道」は
人類全体が「地球を守る」という連帯意識の
共有と、人類の進歩と平和の運命を守る
多様性を認め合い恒久平和の共存を実現する
個人、家族、学校、地域社会、国際社会、
世界、地球と平和を広げて照らしてゆきます。
世界人類が平和でありますように。
世界に向けてメッセージを発信する。

合筆

政策改革
自由民主党
公明党
立憲民主党

プロフィール

昭和12年4月 川崎市高津区末長生まれ
亜細亜大学商学部卒業
日本大学法学専攻科修了
橋本協同組合勤務
行政書士澁谷事務所開業
地域活動、開発造成、末長西公園記念碑建立
神奈川県行政書士会理事、運輸交通部長
(株)澁谷企画代表
川崎信用金庫総代
欧州、米国、東南アジア歴訪
「澁谷写真集 巨樹を訪ねて」
著書 「人類の役割」
「人類にメッセージ令和元年8月刊行」
資格 大型特殊、大自二、中型免許取得
趣味 音楽鑑賞

しがらみよりもつながりを大切にします

こんにちは、相原りんこです。

国連の21世紀のテーマのひとつが「環境」だそうです。物理的に一人になること、社会の中で孤立してしまうことは全く違います。記者時代の経験を活かし、女性のためのシェルターと相談室を主宰する中で、個人対個人の対応療法ではなく社会を改革することの必要性を感じてまいりました。

私たちは、お金で買っている社会やお金を使う人間関係に振り回され、疲弊しているのでしょうか。

家計を頑め、心にも胸にもゆとりをもつことができないと、心は究め人生の選択肢が狭まっています。それどころか健康まで害してしまうことも。

今必要なのは、かけがえのない一人一人が尊厳を取り戻し、明日や将来に不安のない暮らしを手に入れることに他なりません。それには政治がしっかりと、私たち市民を守るために機能してくれなければなりません。

経済は経世済民であり、政治は「みんなでお金になること」をめざすものです。

神奈川県選出 相原りんこ 仲村みお

民主党 相原りんこの政策

税制 年金

- *消費増税は凍結ではダメ、5%へ引き下げ!
- *法人税、所得税の累進性を機能させ、応能負担を。

労働

- *物価に合わせて、安心して暮らせる最低保障年金制度を創設。
- *労働法を強化し、理不尽な労働を徹底的に抑え込む!
- *早急な賃上げ。全国一律1000円→1500円を勝ち取る。
- *賃上げに伴い、中小零細企業、小規模事業者は国が支援する。
- *時代の犠牲者・ロスジェネ世代の雇用を企業に義務付ける。
- *定年再雇用の理不尽、シルバー人材センターの最賃破りを許さない。

環境

- *脱原発! 放射性核廃棄物の持ち込みは許さない。
- *残留農薬、食品添加物、遺伝子組み換え食品、ゲノム編集食品への規制を徹底的に強化し、食と健康を守る。

平和

- *改善ではなく「活憲」。憲法を暮らし、外交、政治に活かす。
- *9条を戦略的に活かした安全保障政策の実現、経済と対話外交で平和のトップリーダーとなる。
- *最大の安全保障である食・水・人間力を守り抜く。

不平等な日米地位協定を見直し、経済と対話外交で真の主権国家を。

消費税は5%へ

最低保障年金制度の確立

労働法強化・賃上げ

プロフィール

- *北鎌倉女子学園高校卒、家庭科の専攻で獨志大学文学部中退
- *（株）ソーラシステム研究所にて、記者として再生可能エネルギーを担当
- *女性のための相談室&シェルター開設を主宰・運営
- *憲法を活かす湘南の会世話人
- *民主党緑区支部副代表
- *神奈川県選出女性政策推進委員長



相原りんこ

市民党公認

牧山ひろえってどんな人?

【経歴】 米国弁護士(ニューヨーク州・コネチカット州)
元TBSディレクター
国際基督教大学(ICU)卒業
米田トーマス・クローリー法科大学院修了
参議院議員2期
倫理選挙特別委員長
予備委員会/厚生労働委員会理事
民進党国際局長
アムネスティ国際連盟事務局長 等を歴任
【家族】 夫(金沢区の金沢中学、浜沢市の湘南高校卒)
息子、娘の4人家族
【資格】 教職員免許
不動産セールス免許(米国)
ホノルルマラソン完走 等
母子家庭に育ち、社教のないめを苦に転校。父の仕事海外で生活をした際に差別や格差の弊害を、目の当たりにする。そこから生まれた「いのちを守りたい」という思い、それが政治を志す原点に。

シンボルカラーは、オリブ・グリーン。
「平和と環境を守り抜く」というメッセージ

牧山ひろえは積極的な政策活動が評価され、最も高いランクの「三ツ星議員」として、原田総一郎さんと表彰されました。

いのちを守る、みらいを創る。

～牧山ひろえの「重点政策」～

☆消費増税阻止! 適切な分配の強化を!

～金融課税や累進税率の見直しなど、消費税に頼りすぎない社会保障の財源確保が必要です。

☆「充実と信頼の社会保障」が最大の経済政策!

～「老後資金2000万不足」問題が出るようでは、個人消費や設備投資が拡大するはずありません。

☆政治を市民の手に取り戻す。政治改革、国会改革を断行!

～安倍政権では、情報の隠蔽や改ざんが相次ぎ、民主主義・立憲主義が空洞化しています。牧山ひろえは、倫理選挙特別委員長として、投票年齢の18歳への引下げを主張しましたが、権力の濫用と私物化に歯止めを掛けます。

母として子どもたちの未来を守り、子として親の老後を守る。

牧山ひろえ 検索

LINE@

牧山ひろえ「いのちを守る」5つのテーマ

雇用と暮らし	「普通の生活(くらし)」を戻上げします!	長時間労働是正 最低賃金大幅アップ
子育て	子育ての負担がママ、パパに偏っています。社会全体で子育てを!	待機児童ゼロ 少人数学級の拡大
平和と安全	あらゆる想定外の危険に対応!	平和創造外交 基地負担の軽減
健康と老後	安心して年を重ねることができる国に!	国民皆保険制度の堅持 介護士・保育士・福祉士等の報酬の大幅改善
国のかたちと未来	民主主義と立憲主義の再生を! 将来に希望を!	アベ9条改憲阻止 原発ゼロ実現

立憲民主党

公認
現職二期の実績
国際弁護士 × 二児の母



牧山ひろえ

まきやま

令和元年7月21日執行

参議院(神奈川県選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



労働の解放をめざす労働者党
あくつ孝行

働く者・労働者の代表を国会へ！私の選挙区を代表してください

私共働く者・労働者の代表として立候補した理由... 国会には働く者の声や利益を守る政党や議員がいない...

年金・社会保険削減の責任追及... 安房政權による年金削減と社会保険制度の破綻...

非正規・女性労働者への差別労働... 長時間労働などの搾取労働の廃絶を第一に...

野党共闘は野合、反安倍勢力は「別個」... 安倍政権に懸念を抱く野党各派... 野党共闘は野合...

比例区は労働者党とお書きください... 労働者党と書くことが重要です...

労働者党とお書きください... 選挙区は労働者党と書くことが重要です...

安楽死制度に反対ですか
ひとつの選択肢
安楽死
賛成の方は選挙区は安楽会 公認加藤友行へ
公認加藤友行 安楽死制度を考える会



NHKから国民を守る党
NHKをぶっ壊す！
NHKスクランブル放送の実現に向け国の中心から変えていくため全国から立候補しています。



林大祐
はやし だいすけ

令和元年 7月21日執行

参議院(神奈川県選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

健康寿命延伸のために!!



自民党公認
島村大
だい
58才

- 元気で過ごす期間を長くしよう
- 人生を楽しむ期間を長くしよう
- 健康寿命=平均寿命へ

医職住 日本一の神奈川県に
健康長寿 世界一を神奈川県から
医 健康寿命延伸
職 多様な働き方
住 暮らしの充実

プロフィール
昭和35年8月11日生まれ(56歳)
60年 東京歯科大学卒業
平成2年 横浜市保土ヶ谷区で
歯科診療所開業
23年 日本歯科医師会理事
25年 参議院選挙初当選
平成29年9月~30年10月
参議院厚生労働委員長

現在の役職
参議院 厚生労働委員長
北朝鮮拉致被害者特別委員会委員
決算委員会委員
自民党 厚生労働部会副会長
労働団体委員会副委員長
一徳総経理推進本部幹事

選挙事務所
〒231-0015 横浜市中区尾上町 2-27
大洋建設内ビル 7F
TEL: 045-263-6020
FAX: 045-263-6506

自民党公認
島村大
だい

比例区は候補者名又は自民党とお書きください。

健康寿命延伸…予防・健康づくり、健康診断を国民皆保険に
「全世代型社会保障」の構築…人生それぞれのステージに必要な保障を
働く環境の整備…多様な働き方に対応する受け皿を用意
人生100年型の年金制度の確立…年金を受けとれる時期を柔軟に
必要な医療や介護の確保…病气や障害、要介護の方々に安心を

HP 島村大 www.shimamura-dai.jp/

市民と野党の共同ひろげ安倍政治ストップ
代表は **日本共産党** を伸ばして

8時間働けばふつうに暮らせる社会へ

8 HOURS

「一緒に変えましょう
希望と安心の日本へ」

「ババの母が通いながら8時間働けば
ふつうに暮らせる社会にしたい」
30年前、小生から思いだしたメッセー
大のしなから活動を続けました。
「私、この願いを実現するために
闘ってがんばります」
私は、憲法25条「健康で文化的な生活
を送る権利」を主張する。
憲法13条「ひとりが自由に
生活することを尊重する権利」
憲法9条「戦争の放棄」
憲法を生きかたを政治をつくりま。
神奈川選挙区はあさか自由を主張して

**消費税10%増税しない
減らない年金の実現**

暮らしを支える社会保障を
増税にわたる年金増税や「マイナンバー
サイト」は廃止、低年金者「一律6万
円」の上乗せ、高所得者課税の大増
下げ、介護保険の廃止。

最低賃金は時給1500円に
中小企業への支援を本格的に強化、「預金
代止口座」の廃止、選挙上は「1日5時
間」、正社員雇用を拡大。保育や
介護の労働者の月5万円の賃上げを実現

大学・専門学校授業料半額
70万人に月3万円の授業料半額、奨学金
は無利子に、認可保育所の30万人分増設、
幼児教育、保育の無償化、待機児童ゼロ。

暮らしを支える社会保障
大企業に
中小企業並みの
法人課税
4兆円
大株主優待を
やめて半額を
子育て支援
0.4兆円
米軍への
慰謝料や予備
金を廃止
3.1兆円
大企業に
中小企業並みの
法人課税
4兆円
大株主優待を
やめて半額を
子育て支援
0.4兆円
米軍への
慰謝料や予備
金を廃止
3.1兆円

あさか自由(あさかの)の歩み
1980年横浜市生まれ/森村学園高等学校、筑波大学卒業/
ニューヨーク州立大学、フランス、ボローニャ大学留学/システ
ムエンジニア、国際結婚で韓国/韓国・戦争と向き合い、現
在NGOと活動、横浜商船を新大ニューヨークで行動/現在、
党神奈川県支部で代表。夫と7歳、4歳の4人家族。



日本共産党
あさか
由香

かながわりよく 神奈川力 この国を変える! 厳しい戦いです。お力をお貸し下さい。松沢びふみ



前神奈川県知事
松沢びふみの政策

身を切る改革
憲法改正
消費増税凍結
再生可能エネルギー立国
待機児童ゼロ
年金改革
タバコ利権打破
英語第2公用語
江戸城再建
ベッツと共生社会

プロフィール
前神奈川県知事(2期)
●1958年4月川崎市生まれ。
●慶応義塾大学法学部卒
●松下政経塾(2期生)に入塾後、
米國連邦下院議員のスタッフ
として活動
●神奈川県議会議員(2期)
●参議院議員(3期)
●現在、参議院議員(1期)
●家族/妻と娘2人(孫2人)
そして、愛犬ティオ(白柴犬)
●趣味/歴史研究、映画鑑賞、
スノーボード、ジョギング

1枚目の投票用紙 神奈川県選挙区は
松沢びふみ

2枚目の投票用紙 比例代表は
くしだ久子

〒220-8501 元町区元町1-1-1 元町ビル10F 松沢事務所 電話045-263-6020

Facebook: matsuzawacom
Twitter: matsuzawaoffice
Instagram: matsuzawachannel

日本維新の会

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま印刷したものです。 神奈川県選挙管理委員会(横浜市中央区日本大通1)

令和元年7月21日執行

参議院(神奈川県選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



佐々木 さやか

参議院議員候補

公明党公認 自民党推薦

弁護士

未来に責任。

国の未来を決めるのは、言葉ではない。行動です。私は、この信念で1期6年、多くの方々の声を伺い、その声に応えるために走ってまいりました。世界でも類を見ない日本の少子高齢化。国のかじ取りが重要な今こそ、佐々木さやかは、弁護士としての経験、女性の視点を生かして、一人ひとりが幸せを実感できる社会を築いてまいります。希望の「未来」を開くことこそ、私の「責任」との決意です。

佐々木さやかの実績

80以上の法改正

●災害時の無料法律相談を実現！

●性犯罪を厳罰化する110年ぶりの刑法改正に尽力！

140回の国会質問

●中小企業の設備投資にかかる固定資産税を軽減！

●がん患者の運転免許返付に電子着用写真の使用が可能に！

80項目の青年政策提言

●私立高校授業料の実質無償化を実現！

●返済不要の給付型奨学金の創設をリード！

佐々木さやかの約束

「生命」を守る／政治の柱に防災・減災を

●女性の視点を生かした防災対策を進めます

●相談窓口の整備等で、いじめ撲滅に尽くします

「経済」を守る／景気回復の実感を家庭に

●国家戦略特区等を支え、国際競争力を高めます

●中小企業、観光、農林水産業の活性化を支えます

「生活」を守る／誰もが輝く社会の実現へ

●幼児教育・大学無償化等、教育負担を軽減します

●高齢者雇用の促進、認知症施策・がん対策を進めます

*佐々木さやかプロフィール

●参議院議員1期(神奈川県選出) ●横浜市在住(青森県出身) ●創原大学法学部卒業 ●弁護士、税理士 ●参議院厚生労働委員会、法務委員会の理事などを歴任 ●農林水産委員会委員、消費者問題に関する特別委員会委員 ●党女性委員会副委員長、学生局長、神奈川県本部副代表

*佐々木さやかの詳しい情報はこちら

LINE友だち登録募集中!
@sayaka_sasaki
QRコードを読み込んで友達追加

メルマガ会員登録募集中!
join@sasaki-sayaka.com
QRコードを読み込んで登録

ホームページ
http://sasaki-sayaka.com
フェイスブック
http://www.facebook.com/sayaka.sasaki.jp/

与党も野党も期待できないから オリーブの木



オリーブの木公認 榎本たいし

参議院議員 神奈川県選挙区
榎本たいし

比例は「オリーブ」
とお書きください

オリーブの木公式サイト
<https://oliveparty.jp/>

プロフィール
昭和62年9月20日生まれ(満41歳)
帝京科学大学 理工学部卒業/埼玉県立 茨山清陵高等学校卒業/埼玉県狭山市立 東中学校卒業/埼玉県狭山市立 新狭山小学校卒業
飲食店店員/司会業/医療機器販売
脱原発/義務教育での老人福祉施設及び動物保護施設
の社会科見学の実施

なぜ、オリーブの木なのか?
大企業や業界団体、大労組や公務員労組の支援を受けた政党では、本当に国民のためになる政策は出せない(例、原発ゼロ・官民格差是正)。
また、格差解消の立場から、自民党以外の政党を支持したくても支持できる政党がないのが現実だからです。

オリーブの木が掲げる5つの共通政策

- 税制自立**
普天同基地の辺野古移設反対、地位協定の見直し、専守防衛等。
- ベーシックインカム**
政府が生活費を国民に配る。当面は低所得層が対象。
- 消費税率**
消費税率を5%へ減税。影の柱を法人税にもどす。
- 原発即時ゼロ**
- 官民格差是正**

令和元年 7月21日執行

参議院(比例代表選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

希望と安心の日本を

国民の願いを実現する日本共産党の現実的な公約です。「財界中心」「アメリカいいなり」という自民党政治のゆがみをただし、「市民と野党」の共闘をすすめ、新しい政治の扉を開きます。

政府が年金7兆円削減

(2040年時点) 2019年 月6.5万円 → 2040年 月4.5万円

「減らない年金」を

貧しい年金を安心の年金にすることこそ政治の役割です。
——年金を減らし続ける仕組み(マクロ経済スライド)をなくし「減らない年金」にします。
①年取1000万円以上の人の保険料を見直す
②約200兆円の年金積立金を活用する
③賃上げ・正社員化をすすめ保険料収入・加入者を増やす
——3つの改革で、財源にあてます。

月6.5万円以下の年金生活者すべてに月5千円を上乗せします

消費税10%中止

くらしに希望を

8時間働けば ふつうに暮らせる社会を

- 中小企業の賃上げ支援の予算を1000倍にし、最低賃金をいまずく全国どこでも時給1000円に。1500円をめざす。
- 残業代ゼロ制度の廃止。残業上限は月45時間。

くらしを支える社会保障を

- 公費1兆円投入で国保料(税)の大幅引き下げ。
- 子ども医療費無料化を国の制度に。
- 低所得者の介護保険料を2/3の水準に。

お金の心配なく学び、子育てができる社会を

- 大学・専門学校授業料をまず半額に、段階的に無償化へ。
- 70万人に給付制度奨学金(月3万円)。
- 小中の学校給食費・保育の無償化。

必要な財源は こうしてつくる

法人税の大企業への優遇税制を改める 約4.0兆円
富裕層優遇の証券税制などを改める 約3.1兆円
米軍への思いやり予算などをやめる 約0.4兆円

詳しくはWEBへ!
<https://www.jcp.or.jp/>



代表は 比例 日本共産党

とお書き
ください

日本共産党
略称/共産党



憲法
安倍9条改憲をストップ。安保法制は廃止する。
F35戦闘機の「横買い」、やめ、イージス・アショアの配備撤回。

原発
原発ゼロの日本へ、再生可能エネルギーへの大転換をはかる。原発事故被災者への完全補償、徹底した除染を国と東電の責任で。

安保基地
辺野古新基地建設中止、普天間基地の無条件撤去で対米交渉を。日本地位協定の根本改正。日米安保条約をなくし、対等・平等の友好条約を結ぶ。

FTA農業
日米FTA交渉はただちに中止。TPP固定から離脱し、食料主権・経済主権を尊重した貿易協定を。

平和核兵器
核兵器禁止条約にサインする政府をつくる。
紛争を話し合いで解決する「北東アジア平和協力構想」を推進。全千島返還を正面から求める立場で韓土交渉を。

防災
被災者生活再建支援金を500万円に増額、半額も支援の対象に。
カシノ誘致は中止する。

ジェンダー平等
国際水準のハラスメント禁止法を制定。選択的夫婦別姓を実現する。
性暴力やDVを許さず、同性婚を認める民法改正などLGBT/SDG(性的指向・性自認)に関する差別のない社会を。

比例代表名簿登載者(第1次)



党農村・漁民局長
紙 智子 現
64歳、参院議員3期。
所属地区 北海道、東北



前参院議員
梅村 さえこ 新
55歳、元参院議員3期、全国の会事務局長。
所属地区 埼玉、茨城、栃木、群馬



党書記局長
小池 晃 現
59歳、参院議員3期、全国革新代表世話人、医師。
所属地区 東京



党中央委員
しいば かずゆき 新
42歳。
所属地区 神奈川、千葉、山梨



党参院村事長・国対委員長
井上 さとし 現
61歳、参院議員3期。
所属地区 東海、北陸、近畿、京都



党副委員長
山下 よしき 現
59歳、参院議員3期。
所属地区 大阪、兵庫、奈良、和歌山



弁護士
仁比 そうへい 現
55歳、参院議員2期、党参院西対副委員長。
所属地区 中国、四国、九州、沖縄

この選挙公報は、各候補出馬政党等から提出された原稿を、そのまま印刷したものです。 神奈川県選挙管理委員会(横浜市中区日本大通1)

令和元年 7月21日 執行

参議院(比例代表選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



日本の明日を切り拓く。

新しい時代が幕を開けました。
 急速に進む少子高齢化、激動する国際情勢。こうした課題に立ち向かい、
 新しい時代の日本を創るのは、他の誰でもありません。私たち自身です。
 強い経済、地方創生、災害に強い国創り、全ての世代が安心できる
 社会保障への改革、そして、国益を確保する外交。
 国民の皆様とともに、新しい令和の時代を切り拓く覚悟です。

自由民主党
安倍晋三

政治は国民のもの



自由民主党公認 比例代表候補者(五十音順)

赤池 まさあき <small>あか池 まさあき / 元文部科学大臣政務官</small> <small>「日々勉強、結果に責任」を口ぐり、地域づくりは、人づから」をモットーに、国民のための基金を設立し取り組みます。</small>		ありむら 治子 <small>ありむら ぼるこ / 初代女性法務担当大臣</small> <small>参議院に仕える責任と誇りに、命の重み・家族や地域の絆・日本の尊厳を守ります。日本の未来を守るためにお力をお貸し下さい!</small>		石田 まさひろ <small>いしだ まさひろ / 参議院厚生労働委員長</small> <small>命に寄り添い、暮らしを変える。誰もが自分らしく、幸福を享受できる社会づくりを実現するため、力を尽くして参ります。</small>		
糸川 まさあき <small>いとかわ まさあき / 公益財団法人日本歯学連盟理事</small> <small>武道の道徳である「礼と節」を道徳の基盤とする子どもたちを伸ばし、生涯スポーツとして健康寿命を伸ばす取り組みをします。</small>		井上 よしゆき <small>いのうえ よしゆき / 元参議院議員</small> <small>観光立国の実現とともに、鉄道、港湾、運送・観光が少子高齢化や人手不足等を克服するよう、一層の発展に取り組みます。</small>		えとう せいいち <small>えとう せいいち / 内閣府大臣政務官</small> <small>私はすべての国民に寄り添い、お年寄りほどより、子どもたち、孫たちの未来のために生涯を捧げる覚悟です。</small>		
小川 しんじ <small>おがわ しんじ / 一般社団法人 日本歯学連盟 理事</small> <small>未来分野への医療技術の安全と信頼性、利便性の向上を確立し、ICTの活用による医療情報連携体制を構築します。</small>		おだち 源幸 <small>おだち もとゆき / 比例区支部長</small> <small>2期12年間の実績を活かし、①身を切る改革と行政の刷新を推進します ②教育の真価値を実現します ③強靱な日本を創ります</small>		かくた 充由 <small>かくた みつよし / 全国老人福祉施設協議会理事</small> <small>約束します。福祉・介護の充実! 20年の実績と環境の力で、超高齢社会・人口減少社会の中で、誰もが安心出来る社会を実現します。</small>		
北村 経夫 <small>きたむら つねお / 元経済産業大臣政務官</small> <small>私運は母から継ぎました。母なる女性を大切にしない国に未来はありません。愛する母国を守り、未来を育てるのが私の使命です。</small>		木村 よしお <small>きむら よしお / 元厚生労働大臣</small> <small>少子高齢化社会を迎えるなか、誰もが、いつでも、何処でも再チャレンジ可能な生きづらさのない日本にするため尽力して参ります。</small>		くま田 あつし <small>くまだ あつし / 元参議院議員</small> <small>たすけあう社会を実現し生活の質を守る! ●子育て・教育の充実 ●外国人人材の受け入れ ●技能を重視し自主エネルギーを推進</small>		
佐藤 のぶあき <small>さとう のぶあき / 国土強靱化推進本部参謀副部長</small> <small>国土・ふる里を強くしなやかに! 防災・防災・老朽化対策の推進! 防災(防災・休日・希望)の活力ある職場づくり!</small>		佐藤 まさひさ <small>さとう まさひさ / 外務副大臣</small> <small>「日本を強く、現場に寄り添い」をモットーに、海外、プレゼン外交」をモットーに、未来への責任を果たして参ります。</small>		山東 昭子 <small>さんとう しょうこ / 自由民主党両院議員会長</small> <small>人生100年時代に向け、健康増進を中心に環境・教育・観光・外交等に全力で取り組み元気を溢れる日本国をつくります。</small>		
田中 まさし <small>たなか まさし / 日本理学療法士協会 理事</small> <small>リハビリテーションで創る健康社会 年齢や性別、障害の有無にかかわらず、誰もが健康で働き、暮らせる社会を創る。</small>		つげ 芳文 <small>つげ よしふみ / 自由民主党総務部会長代理</small> <small>地域に全力、地域を元気に。人生100年時代に貢献する部員! ・人の心に寄り添う政治活動! ・人に優しい温もりある地域社会!</small>		中田 宏 <small>なかだ ひろし / 元横浜市長</small> <small>成功と挫折の経験を活かす! 国会でもテレビでも、常に前切のいい発言。横浜市長と衆議院議員の実績が日本に役立つ。</small>		
橋本 聖子 <small>はしもと せいこ / 参議院自由民主党議員会長</small> <small>全世代に公平で、持続可能な社会保障の構築を目指します。健康寿命を延ばすために、生涯スポーツを進める環境を醸成します。</small>		羽生田 たかし <small>はにゅうだ たかし / 元日本医師会副会長</small> <small>すべての人にやさしい医療・介護を! 保健1枚あれば、いつでも、どこでも受診できる日本の医療制度を守り育てます。</small>		ひが なつみ <small>ひが なつみ / 産科医師</small> <small>みんなの笑顔のために! 健康を守り、国民皆保険を維持し、産科医療で定期的に診察を受けられる「産科医療確保法」を推進します。</small>		
本田 あきこ <small>ほんだ あきこ / 参議院議員</small> <small>人生100年時代、全ての世代に安心できる社会を創りたい。次世代につなぐ自給自足型社会の構築のために行動します。</small>		丸山 和也 <small>まるやま かずや / 弁護士</small> <small>気持よく日本、日本人をつくるための教育の充実! 国民の権利を守る司法の充実! 国際社会で日本の権利を堂々と主張!</small>		水口 なおと <small>みずぐち なおと / 全国小児科医会理事</small> <small>地域を元気に! 健康を守り、国民皆保険のために全力投球! すべての子供の安心・安全、累計負担軽減で子育ての不安を解消します!</small>		
宮崎 まさお <small>みやざき まさお / 国土強靱化推進本部参謀副部長</small> <small>たくましく美しい山梨県は、世界に誇れる日本の未来への礎です。しっかりと次の世代に引き継げるよう、全力を尽くす覚悟です。</small>		宮本 しゅうじ <small>みやもと しゅうじ / 参議院議員</small> <small>地域を元気に! かけがえのない地域のために、その中心で活躍する中小・小規模事業者のために、全力で取り組みます!!</small>		森本 勝也 <small>もりもと かつや / 日本青年会議所元副会長</small> <small>「強い日本」中小企業を支える経済政策、資源をいかに活用政策、ソフト・ハード両面の強靱化による防災政策で未来を拓く!</small>		
山田 太郎 <small>やまだ たらう / 元参議院議員</small> <small>マンガやアニメ、ゲームなどの資源の自由を系譜らしい日本の文化として守っています。これまでの実績には自信があります。</small>		山田 としお <small>やまだ としお / 参議院農林水産部議員(元参議院議員)</small> <small>食と地域と農村水産を大切に! 食料安全保障に向け、食料の安定供給、所得向上と健康寿命の再産、協同組合の発展に全力を尽くします。</small>		山本 左近 <small>やまもと さこん / 元F1ドライバー</small> <small>山本左近は、真の強い意思と才能の提供・人材の待遇改善・新しいモビリティ社会の実現・交通文化の継承を目標とします。</small>		
和田 まさむね <small>わだ まさむね / 自由民主党副委員長</small> <small>肩が平穏な日本を守り拓く。肩を守り、子供を、子育て世代の負担軽減と教育費の削減を推進し、所得の向上を実現します。</small>		特定枠候補者	三木 とおる <small>みき とおる / 参議院議員</small> <small>地方では今も苦しい状況が続き、存続が危ぶまれる自治体が増えていく。地方を守り地域の生活を守るため全力を尽くします。</small>		三浦 靖 <small>みづら やすし / 元参議院議員</small> <small>地方議会出身として、少子高齢化、人口減少が進む地域の実情を、徹底にしっかりと伝え、医療・介護に力をつけていきたいと思います。</small>	

比例代表は **自民党** の比例候補者名 または **自民党** とお書きください。

この選挙公報は、各選挙区政党等から提出された原稿を、そのまま印刷したものです。 神奈川県選挙管理委員会 (横浜市南区日本大通1)

令和元年 7月21日執行

参議院(比例代表選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

れいわ 新選組

れいわしんせんぐみ

山本太郎

やまもと たろう

全国比例区は候補者個人名またはれいわと書いてください

れいわ新選組【候補者リスト】

- ふなごやすひこ** (全身障害者リスト・難病ALS患者)
- 木村英子** (全国公的介護保険要求者組合書記長)
- 大西つねき** (元JP.モルガン銀行資産部為替ディーラー)
- 辻村ちひろ** (環境保護NGO職員)
- はすいけ透** (元北朝鮮による拉致被害者家族連絡会事務局長)
- 三井よしふみ** (元銀行員・元セブンイレブンオーナー)
- やすとみ歩** (東京大学東洋文化研究所教授)
- 山本太郎** (参議院議員・俳優)
- 渡辺てる子** (元派遣労働者・シングルマザー)

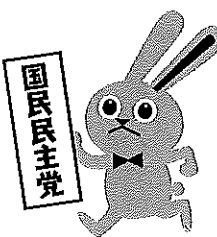
れいわ緊急八策

- 消費税は廃止** 物価が下がり、実質賃金は上昇、景気回復へ、6年後には、1人あたり賃金が44万円アップ。財源は、租税特別措置(80以上の大企業優遇税制)の廃止と法人税の累進化でつぎがきます。
- 全国一律!最低賃金1500円「政府が補償」** 消費税廃止と法人税の累進化(中小零細事業者の大幅減)それでも赤字の事業主は政府が補償。地方活性化、景気回復、東京一極集中の切り札。同時に、最低賃金法に則り生活保護基準も引き上げ、年収200万円以下世帯をゼロに。
- 奨学金徳政令** 原簿作成員、介護・保育士など希望者全員の公務員化。国がける分がこれからの成長分野。1万人あたりの公務員数をみると、日本は英国の約3分の1、米国約2分の1です。公務員を増やす。安定雇用も経済政策です。奨学金に苦しむ555万人をチャラにします。
- 公務員増** 食糧安全保障は国を守る上で最重要事項。TPP、日米FTAなどで一次産業激減の危機。あまりに激すぎる食料自給率を100%目指し大改革。農林水産産業に救いは安定した生活が送れるよう、政府が直接払いで戸別所得補償。
- 一次産業戸別所得補償** TPP協定、P11法、水道法、カジノ法、漁業法、入管法、種子法、特定指定保護法、国家戦略特別区域法、消費税法等の一部を改正する法律、派遣法、安全保障関連法、刑務法、テロ等準備罪など。
- 「トンデモ法」の見直し・廃止** TPP協定、P11法、水道法、カジノ法、漁業法、入管法、種子法、特定指定保護法、国家戦略特別区域法、消費税法等の一部を改正する法律、派遣法、安全保障関連法、刑務法、テロ等準備罪など。
- 辺野古新基地建設中止** 沖縄の民意は明確。
- 原発即時禁止・被曝させない** 東電原発事故による被災者・被害者の支援の継続、拡充を。

事務所 〒160-0004 東京都新宿区四谷 2-11-15 JLBグランエクリュ四谷 1F~3F
 TEL:03(6384)1974 FAX:03(6384)1975 MAIL:hagaki@reiwai-shinsengumi.com
<https://www.reiwa-shinsengumi.com> **れいわ新選組**

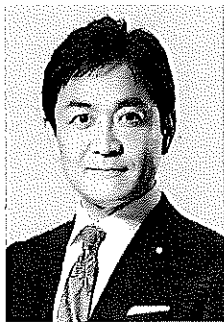


家計第一



国民民主党
 比例区は、「候補者名」または「国民民主党」とお書きください。 略称:民主党

- 児童手当増額!**
子ども3人の家庭なら約1,000万円。
- 暮らせる年金を。**
低所得者には最低年60,000円上乗せ。
- あなたの家賃を補助。**
年収500万円以下世帯には月10,000円。



国民民主党 代表 玉木雄一郎

国民民主党 参院選比例名簿登載者 (アイウエオ順)

 石上 としお 歩居議員 現職 全力で尽く、全力で届ける。全力で届く。	 いそざき 哲史 参議院議員 現職 仲間思い、かたじけなくしたい。	 大島 九州男 参議院議員 現職 平和憲法の精神を守ります	 小山田 つね子 行政書士・タレント 現職 家計第一で政治を変えろ!	 酒井 リョースケ 俳優・モデル 現職 ヨコハマ発!働き方改革で男性の家庭進出を。
 いもと 健 政見議員 現職 人への投資で将来の人材を育成	 田中 ひさや JAM副会長 現職 働くみんなの力になりたい。	 たまたみ UAセンター員 現職 働く仲間のために	 中沢 健 参議院議員 現職 現場第一主義	 浜野 よしふみ 参議院議員 現職 夢を叶えるために!
 ひめい ゆみこ 司法書士・行政書士 現職 活躍する女性が幸せになる社会へ!	 たかしたけと 政見議員 現職 家計と地域に未来のタネをまく	 いぬえ よりよ 元参議院議員 現職 子育て世代全力応援	 やました ようこ 元参議院議員 現職 環境、農業、花と緑のトップランナー	

令和元年 7月21日執行

参議院(比例代表選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

小さな声を、聴く力。

子どもから高齢者まで「安心社会」をつくります

日本は今、深刻な人口減少、少子高齢化に直面しています。この最重要課題を乗り越えるためには自民、公明両党による安定政権が不可欠です。公明党には、生活者の小さな声を聴き、地方と国のネットワークで確実に国政につなぐ力があります。この力を発揮し、子どもから高齢者まで安心の全世代型社会保障を確立してまいります。

政策

1. 全世代型社会保障へ

消費税率を10%に引き上げ、年金、医療、介護、子育て支援に活用。

- ◇「子育て安心」社会に向け、「3つの教育無償化」を実現へ
- ◇低年金者を対象に年最大6万円を上乗せし、介護保険料を軽減
- ◇消費税率引き上げに備え、軽減税率、プレミアム付き商品券など実施へ

2. 力強い日本経済へ

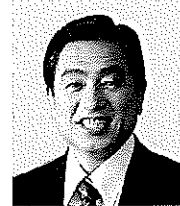
国民が「実感できる」景気回復を実現します。

- ◇最低賃金1000円以上への着実な引き上げやその影響を受ける中小企業への支援を強化。
- ◇1時間単位で取得できる年次有給休暇制度を導入します。

3. 希望ある“幸齢社会”へ

新たなモビリティ(移動)サービス社会へ

- ◇交通機関の運賃割引やデマンド型(予約制)バスの普及など、地域における暮らしの足の確保。
- ◇認知症の予防・介護方法の研究とともに、根本治療薬の開発費を拡大します。



若松 かねしげ 現
役職:元復興大臣、参院議員1期、
経歴:中央大学2期卒、公認会計士、
税理士、行政書士、
年齢:63歳
「現場第一」で復興・防災に全力



平木 だいさく 現
役職:元経済産業大臣政務官、
参院議員1期、
経歴:東京大学法学部卒、
年齢:44歳
未来をひらく 確かな実力!



新妻 ひでき 現
役職:元文部科学大臣政務官、
参院議員1期、
経歴:東京大学大学院修士課程修了、
年齢:46歳
「ものづくり」でこの国を元気に!



山本 かなえ 現
役職:元厚生労働大臣政務官、
参院議員3期、
経歴:筑波大学文学部卒、
年齢:48歳
「あなたの声を、かなえるチカラ。」



山本 ひろし 現
役職:元国土大臣政務官、
参院議員2期、
経歴:慶応義塾大学法学部卒、
年齢:64歳
現場直結で障がい者支援と
地域復興



かわの 義博 現
役職:元国土省副大臣、
プロジェクトチーム事務局長、
参院議員1期、
経歴:慶応義塾大学経済学部卒、
年齢:41歳
近い、濃い、温かい。

公明党は、参院選比例区に上野の6人を追加し17人を公認しています。(※1) 選挙区は自由民主党

身を切る改革 10%削減に挑戦!

政治の安定には、国民の納得と信頼を得ることが不可欠です。消費税率10%への引き上げに向けた今こそ、国会議員自らが、痛みを伴う「身を切る改革」を断行し、その覚悟を示すべきです。公明党は国会議員歳費の10%削減を実現します。



公明党

比例区の投票用紙には、公明党の候補者名または公明党と、お書き下さい。 (略称は公明)

オリーブの木

オリーブの木

政党連合「オリーブの木」

共通政策

- ①対米自立 (地位協定の見直し、専守防衛等)
- ②ベーシックインカム導入 (政府が生活費を国民に配る)
- ③消費税5%へ
- ④官民格差(1.6倍)是正
- ⑤原簿即時ゼロ

なぜ、オリーブの木なのか?
大企業や業界団体、大労組や公務員労組の支援を受けた政党では、本当に国民のためになる政策は出せない(例、原簿ゼロ・官民格差是正)。また、格差解消の立場から、自民党以外の政党を支持しなくても支持できる政党がないのが現実だからです。

5月20日、「自由国民党」、「新党憲法9条」、「今治加計獣医学部問題を考える会」、「平和の党」(代表 西尾憲一千葉県議会議員)の4団体で、政党連合「オリーブの木」を結成。

黒川あつひこ 代表
今治加計獣医学部問題を考える会
党代表
黒川あつひこ

天木 直人 総務会長
元北川淳
日本共産党
全国代表
天木 直人

小川まなぶ 幹事長代理
平野の党
副代表
小川まなぶ

若林 アキ 党女性局長
ジャーナリスト
若林 アキ

比例代表は「オリーブの木」(略称オリーブ)または候補者名をお書きください。

この選挙公報は、名簿届出政等から提出された原簿を、そのまま印刷したものです。 神奈川県選挙管理委員会 (横浜市中区日本大通1)

令和元年 7月21日執行

参議院(比例代表選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

- 景気対策** 消費税5%への減税で景気アップ
- 地方活性化** 減税と規制緩和で地元を呼び戻そう
- 財政再建** 経済成長による健全財政を
- 社会保障** 「自助と支え合い」で安心の社会保障を
- 外交・防衛** 国防で、愛と自由を守る国に



釈りょうこ
しやく りょうこ

党女性局長を経て現職。2016年、国連女子差別撤廃委員会でスピーチを行う、夕刊紙連載ほか、書籍に「繁栄の国づくり」など。

党首



松島ひろのり
まつ しま

二新商事(株)勤務時代に30数か国を訪問、駐在員としてアジアに3年半勤務。現在、党幹事長兼選対委員長。

幹事長



及川幸久
おい かわ ゆきひさ

ユーチューバー「及川幸久」が在野議員として活躍。作家、国際政治コメンテーター、幸福実現党外務局長。

外務局長

略称:幸福

比例は「幸福」

または候補者名をお書きください。



いのちを守り、繁栄を実現する。

幸福実現党

こう ふく じつ げん とう



hr-party.jp

〒112-8553 東京都文京区湯島2-40-8

比例区は働く者の一票一票をそして労働者党へ!

労働者党の理念を一言で表すと、「労働者の権利を守り、労働者の生活を向上させること」です。労働者党は、労働者の権利を守り、労働者の生活を向上させることを最大の使命としています。労働者党は、労働者の権利を守り、労働者の生活を向上させることを最大の使命としています。労働者党は、労働者の権利を守り、労働者の生活を向上させることを最大の使命としています。

労働者党の理念を一言で表すと、「労働者の権利を守り、労働者の生活を向上させること」です。労働者党は、労働者の権利を守り、労働者の生活を向上させることを最大の使命としています。労働者党は、労働者の権利を守り、労働者の生活を向上させることを最大の使命としています。労働者党は、労働者の権利を守り、労働者の生活を向上させることを最大の使命としています。

労働者党の理念を一言で表すと、「労働者の権利を守り、労働者の生活を向上させること」です。労働者党は、労働者の権利を守り、労働者の生活を向上させることを最大の使命としています。労働者党は、労働者の権利を守り、労働者の生活を向上させることを最大の使命としています。労働者党は、労働者の権利を守り、労働者の生活を向上させることを最大の使命としています。

投票日 7月21日(日) 投票時間 午前7時から午後8時まで

投票は18歳からできます。

- ◎ 参議院神奈川県選出議員選挙
投票用紙(クリーム色)に、候補者1人の氏名を記入して投票します。
- ◎ 参議院比例代表選出議員選挙
投票用紙(白色)に、候補者名簿に記載された候補者1人の氏名を記入して投票します。
ただし、候補者の氏名に代えて候補者名簿を届け出た政党等の名称又は略称を1つ記入して投票することもできます。
投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

この選挙公報は、名簿届出政党等から提出された原稿を、そのまま印刷したものです。 神奈川県選挙管理委員会 (横浜市中区日本大通1)

令和元年 7月21日執行

参議院(比例代表選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

維新はやる。 次の時代を創る。

この国の社会保障制度、とくに年金制度改革は待たなしの状況にあります。維新は必要な社会保障制度の議論を真摯に行います。既存の与野党にできない具体的施策の提案を続けます。

徹底した **規制改革で経済成長** を実現

支払った分だけ **年金制度改革** きちんと受け取ることできる

機会平等社会を実現するための **教育完全無償化**



代表 松井一郎

比例代表候補者

 むろい 邦彦 日本維新の会参議院議員 元国土交通大臣政務官 子や孫たちに夢をつなぐ国づくり	 藤巻 健史 一橋大学卒業(元)元防衛大臣政務官 日本代表、東京支店長 今こそ財政金融の専門家!	 山口かずゆき 理学療法士・介護支援専門員 元東京福祉議員 いのち輝く未来へ	 鈴木宗男 元衆議院議員/元国選大臣 北海道・沖縄県知事 政治に帰れ! 北方領土問題解決	 梅村さとし 44歳/大阪大学医学部卒業 内科医師 日本を元気に! 医療・介護制度の改革を!	 しばた 巧 早稲田大学大学院博士(工学)修士 元政府委員/元国選議員(前) もっと教育無償化を進めたい!	 空本せい 早稲田大学大学院博士(工学)修士 元国選議員(前) 政治家として、技術者として、誠実な実績
 あらかき 大樹 昭和46年生まれ/慶応義塾大学卒業 公益財団法人理事長 あらかき雨風よらば大樹	 いわぶち 美智子 東京大学法学部助教授 元行政書士/元政治家/元国選議員 私たちが幸せになるために生きている	 奥田まり 36歳/産婦人科一員/元国選議員 元国選議員/元市議員在任 河村市長の改革推進! 減税日本とのW公選	 くしだ 久子 元アナウンサー/元国選議員 横浜市長(2期)/産科出身 共同政権の実現 動物福祉分ゼロ	 くろはら 久子 主婦/33歳/元議員秘書 維新政治塾塾生(前) 女性目標、主婦目標、維新から。	 森口あゆみ 三重県伊賀市市長 元参議院議員(前) 唯ひっぱり政治は許さない!	 やながせ 裕文 早稲田大学卒業/元国選議員(前) 東京で活躍を、プレジデントに 子どもたちの未来へ!

比例代表は「維新」または、「候補者名」をお書きください。



日本維新の会(発行/経銷)

支えあう社会のために



【党首】又市 征治

比例区は **社民党**
<http://www.sdp.or.jp/>

- ◎ 安心の社会保障へ立てなおし
- ◎ 人間らしい働き方の実現
- ◎ 子ども・子育て支援の拡充
- ◎ 消費税10%中止へ
- ◎ 地域と農林水産業の再生
- ◎ 脱原発の実現、被災地の復興
- ◎ 辺野古新基地建設に反対
- ◎ 行政の「私物化」を許さない

安倍政権は、民主主義の根幹を揺るがし、違憲立法を強行し、平和憲法の改憲に向けた暴走を続けています。こんな政治は、もう終わらせましょう。社民党は、国民のいのちと暮らしを守り、誰もが安心して生かされる「支えあう社会」をめざします。

憲法を活かす政治 比例代表候補者



吉田ただとも

社民党前党首、元参議院議員、大分県フェリスカレッジ協会会長
【私のこだわり】
雇用対策、農林水産復興、子育て・教育、地方自治、交通



仲村 みお

前沖縄県議、沖縄平和運動センター副議長、自治体議員立憲ネットワーク共同代表
【私のこだわり】
地方自治、沖縄復興、子どもの貧困、子育て・教育、医療、福祉、基地問題



大橋 ゆうこ

労働組合役員、労働相談員
【私のこだわり】
欠けの形に、おびたすまで待たせられる社会を増やさない! 増進より賃上げを!
脱原発 共生社会の実現

NHKから国民を守る党

【略称】N国党



NHKをぶっ壊す!

NHKスクランブル放送の実現

NHK受信料を支払わない人を応援します

現行のNHK受信料制度では、視聴していないのに払わされている人がいる一方、視聴しているのに払わない人がいて不公平な状態です。我々NHKから国民を守る党はこの問題を解決するため、NHKの放送を観るなら払う・払わないなら観られないスクランブル放送の導入を目標として活動しています。

参議院(全国)比例区候補
立花孝志
浜田聡
熊丸英治
岡本介伸



この選挙公報は、名簿届出政党等から提出された原簿を、そのまま印刷したものです。 神奈川県選挙管理委員会 (横浜市中央区日本大通1)

令和元年 7月21日執行

参議院(比例代表選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

ボトムアップ経済ビジョン

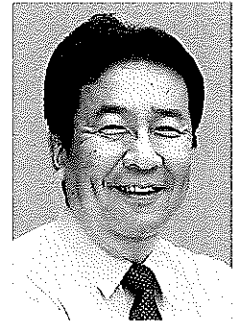
暮らしから始まる経済成長へ

国民一人ひとりの暮らしを豊かにし、教育や福祉への投資によって次世代の可能性を切り拓く「ボトムアップ経済」へ。それが立憲民主党の答えです。

- 1 老後の安心を高めることから始めます
- 2 家計所得を引き上げることから始めます
- 3 子育て・教育に投資することから始めます

消費税10%への引き上げを凍結します。

立憲民主党 代表 枝野幸男



立憲民主党比例代表名簿登録者(アイウエオ順)

 石川 大我 新45 議員 日本にも同性婚を。	 今泉 まみ 新40 元科学技術員 科学と暮らし、子どもと未来。	 奥村 まさよし 新41 役員士 志望者 志士 ボイバのおっくんが役員士さんありがとうを国会で実現!	 小沢 まさひと 新53 労働組合中央執行役員 「国」あなたと創る富強と共生の社会	 おしどり マミ 新44 芸人・記者 脱線は、根拠を、情を私たちに、私たちに決めさせる。	 おまた へいいち 新47 元NHK記者 高齢者が安心の社会。報道の自由、反差別。	 川田 龍平 新43 参議院厚生労働委員会議員 いのちを守る国へ	
 岸 まさき 新43 自治労役員 未来に希望がもてる社会を創りましょう!	 斎藤 りえ 新35 音楽教育文化協議会役員 すべての人にやさしい国に	 佐藤 かおり 新51 女性と人権全国ネットワーク共同代表 DV・セクハラ・性暴力被害の根絶を!	 しおひら けんじ 新70 会長 医療45年の経験が政治に生かれます。	 白沢 みき 新62 元東京MXテレビキャスター 皆々、のり家族。ひとりで暮らしやすく	 須藤 げんき 新41 元政治家 WE ARE ALL ONE	 中村 ゆきこ 新54 会社経営(OPTIMA(株)代表取締役) 成長より「進化」する日本へ	 深井 とおる 新55 元日本行政書士会連合会副会長 人に寄り添う優しい行政
 ふじた ゆき 新69 元財務副大臣 人を幸せにする政治。政治家から、笑顔に。	 まの さとし 新58 元参議院議員 選挙権にも投票権にもならない社会を作らない!	 みずおか けんじ 新63 元副大臣 教育 暮らし 平和 希望ある未来を子どもたちに	 もりやた たかし 新52 私塾長 みんなで築く地域の未来 一人一人の思いを国政へ	 吉川 さおり 新42 元参議院議員 愛わらぬ原点、立ち向かう若。	 若林 ともこ 新57 元神奈川県議会議員 生活は政治だ!		

比例代表は、「候補者名」または

「立憲民主党」とお書きください。 [略称=りっけん]

立憲民主党

The Constitutional Democratic Party of Japan

安楽死 ひとつの選択肢 制度に反対ですか?



Consideration the Euthanasia System
安楽死制度を考える会
(略称:安楽会)

◎比例代表名簿登録者 代表 佐野秀光 プロフィール



子供の頃から一日何回も自分で注射を打ち続ける痛を抱えながら約37年現在に至る。日本大学2年生の20才の時に会社を設立。新しいビジネスに挑み続けて28年。金融機関や不動産会社、弁護士、税理士事務所等を対象に顧客数2万社以上。政治の世界でも新しい政策を新築。2009年から安楽死制度の創設を訴え新党本質(後に安楽死党に改名)。2014年より国民民主制を訴える政治団体「支持政党なし」代表。今回は政治活動の原点に戻り安楽死制度を考える会「代表」として活動中。

- 自分の最後は自分で決めたい
 - 制度を使いたくない人は使わなければよい
 - 耐え難い痛みや辛い思いをしてまで延命したくない



- 家族などに世話や迷惑をかけたくない
- 人生の選択肢の一つとしてあると「お守り」のように安心

賛成の方は
比例代表は

安楽会

(略称)

とお書きください